

いこまち



特集

学校
給食の今

自分の身体と向き合ってみませんか？

福祉と健康のつどい

とき **9月5日** ①10:00~16:00

ところ **コミュニティセンター**
(健康のつどい講演会はたけまるホール)

◇12:00~13:00か13:00~14:00に、利用できないコーナーがあります。
◇公共交通機関を利用してください。市役所庁舎が耐震改修工事のため、駐車場は利用できません。

岡国保医療課(☎0743-74-1111、内線782)



健康総合

健康チェックコーナー 1階

コンピューターで体力測定をしたり、血管年齢を測定したり。健康を数字でチェックしてみましょう。

▶とき ①10:00~13:00②14:00~16:00(受付は、終了の各1時間前か定員に達するまで)

▶定員 ①約150人②約100人

保健師の健康相談コーナー 2階

協会けんぽ保健師による、健康に関心のある人が対象の健康相談

▶とき ①10:00~12:00②13:00~16:00

歯の健康

歯周病検診コーナー 2階

▶対象 市内に住む20歳以上

▶とき ①10:00~11:00②13:00~14:00

▶定員 各20人(申込順)

▶申込み・問合せ 8月10日(月)から電話で健康課(☎75-1002)

歯科コーナー 2階

歯科衛生士による口臭チェックや口のPH(ペーハー)測定。口腔ケアの相談も受け付けます。

お酒・たばこ

断酒コーナー 2階

パソコンによるお酒の飲み方チェック。アルコールパッチテストや断酒に関する相談も。

禁煙コーナー 4階

呼気中の一酸化炭素濃度の測定や禁煙の相談



その他

骨密度測定コーナー 4階

▶対象 市内に住む小学生以上
▶とき ①10:00~13:00②14:00~16:00(受付は、終了の各30分前か定員に達するまで)

▶定員 ①約350人②約250人

救急コーナー 2階

救急に関するパネルの展示やAEDを含む心肺蘇生法、三角巾法による応急手当などを体験

食コーナー 4階

栄養相談や試食を提供します。

この他にもいろいろ

- ▶障がい者施設で作られたお菓子などを福祉ショップで販売
- ▶ららポート登録団体の活動紹介

健康のつどい講演会

(寿大学一般教養講座)



今村正敏さん

▶とき・ところ 13:30~15:00(開場は13:00)、たけまるホール

▶内容 生駒市立病院院長の今村正敏さんによる講演「日々健やかに暮らすために」



・「広報いこまち」8月の発行は今号だけ。次号の9月1日号は9月1日(火)発行です。
・「人口、火災・救急・救助、交通事故」は9月1日号に掲載します。



表紙のことは



俵口小学校に通う折増諒大さん、大樹さんとおばあちゃん(70歳代)で撮影。今の給食と、おばあちゃんが当時食べていた給食(コッペパンと脱脂粉乳)を並べて、いただきます～す。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

福祉と健康のつどい

p.3

特集

学校給食の今

p.10

PICK UP 01

第6回いこま国際音楽祭

p.12

PICK UP 02

ごみ有料化。今、どんな感じ？

p.14

PICK UP 03

平成28年4月、家庭の電気が選べる時代に
電力自由化、スタート

p.15

お知らせ

古本まつりin北分館 p.16

駅前水族館「海のない生駒に海がやってきた！」 p.19

平成28年度以降の市立幼稚園保育料が変わります p.22

地域ねごサポーターを募集 p.25

「高山 竹あかり」川柳・協賛・ボランティアの募集 p.28

p.32

街人探訪

p.33

まちのアルバム

p.34

住んで幸せ いこま心地、今月の美食

p.35

まちの景観百科事典、9月の子育て相談日、もったいない食器市

p.36

読者のあのね

p.37

消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」8月合併号の印刷経費は1冊あたり約32円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



▲▶6月30日の給食。みんな揃っていただきま〜す。



学校給食の今

子どもたちが毎日食べている給食。多くの大人にとっては、かつて食べた懐かしい思い出。今回の特集は、時代とともに変わる学校給食の「今」を取り上げます。

〒980-0801 山形県鶴岡市 関学校給食センター (☎0743-73-3141)

今日の給食は「コッペパン、牛乳、チキンのハーブ焼き、ミートソースペンネ、フルーツゼリーミックス」。昔の給食ってどうだったんだろう？

明治22年

お弁当に似た給食...



おにぎり、焼き魚、漬け物

山形県鶴岡市の私立忠愛小学校で、貧困児童に無料で給食が提供されました。これが学校給食の始まりとされています。



時代とともに変わる給食。
給食を見ると世の中が分かる？

今からおよそ120年前に全国初の学校給食が提供されました。子どもたちがメニューに一喜一憂するのは、いつの時代も同じですが、社会の変化とともに、給食も変わってきています。

昭和20年代の終わりには、今では珍しい鯨肉や、安全面から使用していない生野菜が使われています。高度経済成長を遂げた50年代には、米の給食が正式に導入されました。

平成20年、給食の目的は「栄養改善」から「食育」へと大きく方向転換しました。本市も、地産地消の取組の中で地元野菜を使用したり、「飛鳥汁」など、地域に昔から伝わる食事を提供したりするようになりま

す。平成23年の福島第一原子力発電所事故以降は、食材の放射性物質検査を行い、産地と合わせてホームページで公表しています。
市の施策も皆さんといっしょに考える時代を迎えました。給食も、保護者向けの試食会を開催したり、食材などを選ぶ会議に保護者の代表が参加して意見をもらったりしています。6月には、市民提案制度を利用したデザートが初めて提供されました。

昭和17年

苦難の時代…



すいとんのみそ汁

昭和12年に日中戦争、14年に第2次世界大戦が勃発し、以降学校給食は一時中断することになりました。

昭和40年

笑かっなよ。いんげんハン



ソフトめんのカレーあんかけ、牛乳、甘酢あえ、黄桃、チーズ

昭和39年、牛乳が本格的に登場。当時の生駒町は41年に旧学校給食センターができ、全小・中学校完全給食を実施。

昭和22年

やっと！給食再開



ミルク(脱脂粉乳)、トマトシチュー

栄養状況の悪化が深刻となり、外国から食料品の寄贈を受け、学校給食が再開されました。

昭和52年

やっぱりお米が食べたい。



カレーライス、牛乳、塩もみ、バナナ、スープ

昭和51年に、米の給食が正式に導入。生駒市では、57年に現学校給食センターができました。

昭和27年

この噛みじや。ぐんぐん登場



コッペパン、ミルク(脱脂粉乳)、鯨肉の竜田揚げ、キャベツ、ジャム

昭和26年に完全給食が全国に広がりました。この頃は生野菜も見られます。

給食ミニ知識！

先割れスプーンの謎…

昭和34年、複数の食器(箸、スプーン、フォーク)を、予算などの問題で統一できないかと、国から相談を受けた新潟県燕市のメーカーが、すでにあったメロンスプーンの先端を改良して生み出しました。全国的に、食器を使い分けるようになってきたため、需要は減っているそうです。

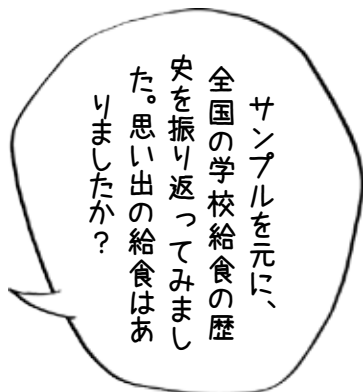
取材協力: 当時の業務を引き継いだホクリク総業(株)さん(新潟県三条市)

ラッキーにんじんとは？

星型にくり抜いたにんじんを1クラス当たり3個入れています。にんじんが苦手な子どもも、当たるとうれしくて食べてしまうそう。苦手なものもおいしく残さず食べられるような工夫をしています。



栄養教諭の井上舞さん
サンプル協力: 全国学校給食会連合会



サンプルを元に、全国の学校給食の歴史を振り返ってみました。思い出の給食はありましたか？

市民のアイデアで誕生した 給食デザートが登場



学校給食に新しいデザート
「たけひめプリン」が初登場

「やわらかくて、あま〜い」初めての食感「一言で言うと、もう一回食べたい」

6月1日、給食の時間に話題をさらったデザートは「たけひめプリン」。生駒市の新しいお土産コンテンツでグランプリを受賞した「たけひめプリン」が給食用に開発され、市内全ての小・中学校に初登場しました。余ったプリンが、じゃんけんを取り合いになるほどの人気でした。

本家のたけひめプリンは、地元蔵元の酒かすと特産の黒豆に、



本家たけひめプリン

給食が学校に届くまで

調理する



早朝から食材の下処理がスタート。1台で約1,000食が作れる大きな回転釜やフライヤーで大量調理。学校に届ける約1万1,000食を一気に作ります。

食材を選ぶ



校長、保護者代表や栄養教諭などが、食材を試食。価格、味や品質などを確認し、数種類の同食材から、給食に適した食材を選びます。

献立を考える



学校給食センターの3人の栄養教諭などが献立を作成。季節感や地産地消などに配慮し、子どもの成長に必要な栄養量がまかなえるメニューを考えます。

あなたのアイデアがまちを盛り上げます



市の活性化や市民サービスの向上につながるアイデアを、市民の皆さんが具体的な政策として提案する「市民政策提案制度」。提案を随時募集しています。

▶提案者の要件

次のいずれかの要件を満たし、10人以上の署名が必要です。

- ①市内に住所を有する
- ②市内の事務所か事業所に勤務する
- ③市内の学校に通学する

▶提案できる内容

次のいずれかの要件を満たし、提案者の創意工夫に基づく具体的で、建設的なもの。

- ①市民サービスの向上につながるもの
- ②生駒市の活性化に関わるもの
- ③経費の節減、収入の増加、事務効率の向上など市政運営の改善に役立つもの
- ④その他、まちづくりに関するもの

企画政策課 ☎0743-74-1111、内線214

牛乳と生クリームを加えて作られません。給食用は、食物アレルギーを考慮して、卵や牛乳を使用せず豆乳や生駒市産の米粉を使用。アレルギーを大豆だけにしました。

**市民のアイデアで誕生
甘さの決め手は子どもの一言**

このプリンには、市民のアイデアから生まれました。

市民の皆さんからアイデアを募集する「生駒市市民政策提案制度」。昨年、この制度を利用し、「生駒の



(株)たけひめの緒方亜希野さん

食材を使ってたけひめプリンを学校給食用にアレンジすることで、子どもたちに食育や地産地消を学んでもらう」という提案がありました。実

現性・効果などを基に審査し、実現に向けてプロジェクトを進めることが決まりました。

開発は、同プリンを販売する緒方亜希野さんと学校給食センターが担当。昨年からスタートし、何度も試作を重ねました。「牛乳と卵が使えないので、甘さをどう出すかが課題でした。そんなとき、当時小学生の息子が『豆乳を入れたら?』とヒントをくれたんです」とこの一言で開発の道が開け、完成にこぎつけました。

大人になっても思い出して もらえるスイーツに

給食で食べた子どもたちや乳アレルギーの子どものための保護者がお店に買いにくるほどの反響です。「一般販売は考えていなかったのですが、問い合わせが多かったので、販売をスタートしました。市民のかたからの提案があつて完成した給食用たけひめプリンで、地元生駒を盛り上げたいです」と緒方さんは意気込みます。

市民のアイデアと市内店舗の協力があつて完成したたけひめプリンには、生駒で作られた地産地消のプリン。今後も、定期的に給食に登場し、長く愛される給食のデザートになることを目指します。

私たちの声も 給食に反映



生駒市PTA協議会の久米明子さん(左)と折増恭子さん(右)
※折増さんは5月まで

保護者が子ども目線の食材選び

給食の食材を決める「学校給食物資選定懇話会」で保護者代表を務める2人に話を聞きました。

「豆の大きさが子どもの口に合うか」というように、子ども目線で食材を選ぶようになっています。他にも、おいしさ、見た目、好き嫌いや価格なども考慮。多くの人で話し合つて食材を決めるので、安心して給食を食べてもらうことができます。子どもが大好きな給食の裏側を知れて、親としても安心できますね。

学校に運ぶ



出来た給食を学級ごとに分け配送車で各学校へ。給食を作ってから2時間以内に食べられるように、学校へ届けています。

いつもの給食に一工夫 楽しく食べよう！大作戦

全国小・中学校の給食で出る生ごみは、年間1人当たり17.2kg(環境省調べ)。このうち、食べ残しは7.1kgで、ご飯茶碗約70杯分に相当します。

生駒市の小・中学校では、出来る限り食べ残しを減らすため、楽しみながら給食を食べる取組を行っています。



楽しく食べれば、いつもより食欲が進みます

**残った給食を数字で見える化
毎週、丸缶の重さを計測**

「今回は何グラムやった」「先週より減ったんちゃう」と話すのは、生駒東小学校5年生の子どもたち。週に1度、残った丸缶をおかずやスープなどが入った丸缶食器を計測。学級ごとに記録して、給食の食べ残しを見える化しています。

「隣のクラスに負けたくないねん」「ゲームみたいで、完食したら達成感あるで」。楽しみながら、食べ残しを減らしています。

この取組は、市内全ての小学5年生と、中学2年生で行われています。残量が少なければ、学校の備品購入費として使える「エコボーナス」が、各学校に配当されます。生駒東小学校では、跳び箱や逆上がり補助器などを購入しました。子どもたちの努力が学習環境に還元されています。



食べ残しの計測結果にドキドキ

**食材を独自研究
給食豆知識、発信中**

生駒南中学校では、給食食材の豆知識を、給食の時間に放送しています。

「揚げ物で使われている飛び魚。どれだけ高く飛べるでしょう」「夏に美味しい野菜で、赤色の食材は何でしょう」。生活委員が家族に聞いたり、パソコンで調べたりして、給食センターから配られる資料をアレンジ。全校生徒と共有しています。

丸紗知さんは、夏野菜カレーが献立のとき、野菜の種類や調理方法を、祖母に聞いたようです。「モロヘイヤ、とうもろこしや瓜など、知らない夏野菜がたくさんあってびっくり。食材の種類を知ることが、みんなにもより給食を楽しんで食べてほしいです」と話していました。



生活委員が給食豆知識をお届け

食べ残しが肥料に **大**変身

給食センターで出た生ごみや給食の食べ残しは、エコパーク21(し尿処理場)に運ばれます。

それらを汚泥などと混ぜて、肥料「たけまるコンポ」を作成し、無料で配布しています(数量限定)。

生ごみを有効活用し、資源のリサイクルやごみの削減に取り組んでいます。

▶問合せ 環境事業課(内線359)



粉末(袋詰め10kg)

大人も給食を **体**験中

学校給食センターの見学と給食の試食ができます。どなたでも申し込みます。子どもたちが食べている給食を食べてみませんか。

- ▶ところ 学校給食センター
- ▶内容 給食センターを見学。小学校の給食を試食(要申込)
- ▶定員 10~25人
- ▶費用 1食244円(税込)
- ▶申込み・問合せ 学校給食センター



どんな給食を食べているか分かってお母さんも安心

子どもたちの成長を願って作られる給食

年間180回。学校給食センターの栄養教諭が市内の小・中学校を訪れ、給食が出来るまでの行程や配膳方法などを子どもたちに伝える回数です。好きな献立や感想なども聞き、今後の献立作りに生かしています。

「暑い調理場の中、安全に配慮し、時間と闘いながら給食を作る調理員さんの気持ちを届けたいんです」と話す井上栄養教諭。子どもたちと直接話す機会が少ない調理員に代わって希望や声をくみ取り、給食を作る人(調理員)と食べる人(子ども)の距離を縮めます。

一方で、家庭料理の重要性も説きます。「小・中学校9年間を通して、食べる給食は約1600食。これは、一生の食事で考えるとわずかな数%です。家庭での食事が、何より子どもの体を作る基礎になることを忘れないでほしいです」

時代とともに、給食の献立や作り方は変わりました。しかし、子どもたちの成長を願って作られていることは、120年間ずっと変わっていません。それは家庭の食事と同じ。温かい心が込められた食事で、子どもたちは健やかに成長していくのでしよう。



6月30日、生駒東小学校3年生に「30回以上噛んで食べてくださいね」と話す井上栄養教諭。よく噛んで食べるのたいせつさを指導しました。

第6回

いこま国際音楽祭

IKOMA International Music Festival



飛び立て生駒から世界へ、 世界から生駒へ

11/3(祝) ガラコンサート Part1 《世界はともだち 音楽でつむぐ平和の祈り》

15:00開演 出演 レナーテ・グライス=アーミン、^{ハン} 韓 ^{カヤ} 伽倻、^{ただし} 田嶋直士、山本修司(生駒山麓太鼓保存会)、
^{キムナムグク} 金南国、^{チンユリム} 陳裕林

曲目 ◆細川俊夫 フルートとピアノのためのリート ◆福島和夫 Mei(冥)
◆シューマン「謝肉祭」より ◆モーツァルト オペラ「魔笛」より メドレー
◆日本歌曲「小さい秋見つけた」など ◆尺八古典曲「打波の曲」「鹿の遠音」「虚空」
◆韓国伝統舞踏「宗舞」seung-mu ◆金南国 作品発表(作品名未定) 他

7(土) ガラコンサート Part2 《デュオ・デュオ・デュオ!!!》

18:00開演 出演 レナーテ・グライス=アーミン、ニコラス・チュマチェンコ、韓 伽倻

曲目 ◆フランク ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調
◆シューベルト フルートとピアノのためのソナタ イ短調「アルペジオーネ」
◆バルトーク ヴァイオリンとフルートのためのデュオ Sz.98 他

8(日) ファイナルコンサート 《いこま国際音楽祭弦楽ソロイストのハッピーバースデー!》

15:00開演 出演 レナーテ・グライス=アーミン、ニコラス・チュマチェンコ、韓 伽倻、
いこま国際音楽祭弦楽ソロイスト、生駒市立生駒中学校吹奏楽部

内容 ◎生駒中学校吹奏楽部との共演
◆リムスキー・コルサコフ グリンカの主題による変奏曲
◎いこま国際音楽祭弦楽ソロイストとの共演
◆ヴィヴァルディ フルート協奏曲 ト短調「夜」、ヴァイオリンとフルートの協奏曲
イ短調「調和の靈感」作品3の8、ヴァイオリン協奏曲「四季」全曲
◎マスタークラス大賞受賞者の発表と授賞式

◆出演者・演奏曲目は都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

11月2日(月)~8日(日)

たけまるホール大ホール 他

圓いこま国際音楽祭実行委員会事務局(☎080-5636-0006、☎0743-71-6601、
✉ikomamusic2015@yahoo.co.jp)、生涯学習課(☎0743-74-1111、内線649、☎74-9100)



田嶋直士(フルート)



レナーテ・グライズ・
フェーミン(フルート)



ニコラス・チュマチェンコ
(ヴァイオリン)



韓 伽倻(音楽監督、ピアノ)

9月1日(火)10:00から チケット販売開始

《コンサート入場料》

●前売り

1日券(各コンサート)

一般 2,500円/高校生以下 1,500円

通し券(前売りだけ)

一般 6,000円/高校生以下 4,000円

—当日券は残席がある場合に限り、1日券だけを会場で販売します(500円増し)。通し券は、全てのコンサート入場とマスタークラスの聴講ができます。未就学児の入場はできません。

《販売場所》

たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、北コミュニティセンター^{イスタ}はばたき、図書会館、コミュニティセンター、市役所地下売店、ローソンチケット(Lコード予約電話番号☎0570-084-005、Lコード57787)

託児あります

就学前の幼児の託児(各日先着10人、1人1回100円)を希望する人は、10月20日(火)までに住所、氏名、電話番号、子どもの氏名・ふりがな・年齢とアレルギーの有無を明らかにして、ファクスかメールで実行委員会事務局に申し込んでください。



主催 いこま国際音楽祭実行委員会、生駒市、生駒市教育委員会

後援 朝日新聞奈良総局、毎日新聞奈良支局、読売新聞奈良支局、産経新聞奈良支局、奈良新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送、近鉄ケーブルネットワーク

マスタークラス

◆ 公開レッスン

と き 11月4日(水)~6日(金)

ところ たけまるホール、コミュニティセンター

内 容 音楽祭出演アーティストを講師としたヴァイオリン、フルート、ピアノの公開レッスン

聴講料 1,000円(3日間有効。会場で当日販売。通し券でも聴講可)

—受講者オーディションは11月2日(月)です。詳しくは実行委員会事務局にお問い合わせください。

◆ マスタークラス・クロージングコンサート

と き 11月7日(土)13:00開演(開場は12:30)

ところ たけまるホール大ホール

入場料 無料

出 演 マスタークラス受講者からの選抜者

—聴衆による、聴衆賞受賞者の審査投票も行います。

世界はともだち 音楽塾 11/4(水)~6(金)

出演者が小学校を訪問。音楽を通して交流し、演奏会を開催します(原則として非公開)。

訪問校 俵口小学校、生駒南第二小学校、桜ヶ丘小学校

ごみ有料化。

今、どんな感じ？



4月から始まった家庭ごみの有料化で、ごみの減量・資源化がどれだけ進んでいるのか、途中経過をお知らせします。

環境事業課 ☎0743・74・1111、内線356

燃えるごみは16%減量、
資源ごみの量は大幅に増えています

平成27年4～6月の燃えるごみの量は、昨年同月に比べて16%減り、燃えるごみの削減が進んでいます。一方で、プラスチック製容器包装や、古着・古布などの資源ごみの量は増えています。なかでもミックスペーパー(チラシ、包装紙やダイレクトメールなど)、リサイクルできない紙は昨年度と比べて9倍に増えています。これは、今まで燃えるごみとして捨てられていた資源ごみが分別されたからだと考えています。詳しくは左表の通りです。

引き続き、ごみの減量と資源化にご協力をお願いします。

有料化で得られた収入は
何に使っているの？

家庭ごみの有料化で、年間約1億2千万円の収入を見込んでいます。この収入は、ごみ減量に関する施策や環境モデル都市の取組などに使います。

▼今年度予算化している取組

不法投棄監視カメラ設置、生ごみ処理機など購入補助、集団資源回収補助、ごみ集積施設整備補助、ディスプレイ設置補助、太陽光発電設置補助、燃料電池設置補助、雨水タンク設置補助、集合住宅LED設置補助、省エネ家電買い替え補助、住宅用エネルギー管理システム設置補助

燃やすごみを減らすための

4つの減量ポイント



燃やすごみを減らすには、4種類のごみを分別することがたいせつ。分別方法をおさらいしましょう。

POINT

01

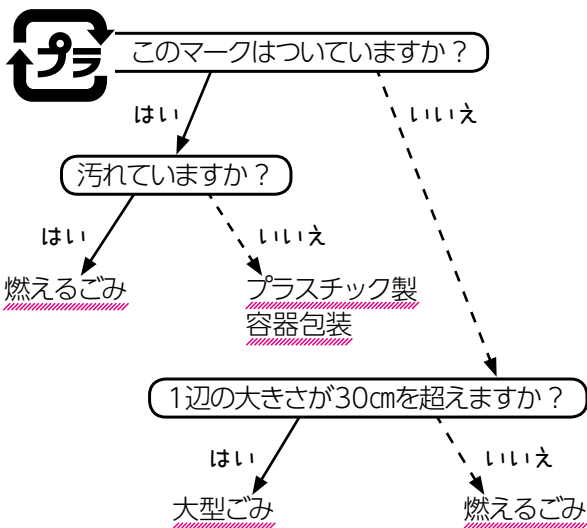
プラスチック製容器包装



プラスチック製容器包装とは、カップ麺の容器やお菓子の袋など、プラスチック素材でできた容器や包装のことです(目印は左のマーク)。捨てるときは、中身(食品・洗剤など)を使い切り、固形物・液体などが残らないように、水で軽くすすいでください。

▶注意 食品保存用袋やおもちゃなどプラスチック製品は燃えるごみです。また、保冷剤や使い捨てかみそりも燃えるごみです。

そのプラスチックのごみは、どのごみ？



※梱包用発泡スチロール、レジ袋はプラマークがなくてもプラスチック製容器包装です。

9月1日から紙おむつは 無料で収集します

子育てや介護をしている人の負担を軽くするため、9月1日(火)から、家庭ごみとして収集する紙おむつを有料化の対象外とし、無料で収集します。

▶対象 紙おむつ(ペット用を除く)

▶出し方

- ・市販の透明・半透明袋(中身が確実に見える袋)に入れて燃えるごみの日に出します。
- ・汚物はトイレに流すなどして、紙おむつだけを入れてください。
- ・中身が紙おむつであることが確認できないものや、紙おむつ以外の混入が認められるものは収集しませんので注意してください。
- ・今まで通り、指定ごみ袋で出すこともできます。



家庭ごみ集積所での収集量(4~6月分) (単位:トン)

品目	H26年 4~6月	H27年 4~6月	増減 (前年比)
燃えるごみ	5,400.47	4,538.44	-16.0%
プラスチック製 容器包装	163.19	263.66	+61.6%
新聞	151.21	178.83	+18.3%
雑誌	27.10	33.44	+23.4%
段ボール	86.38	91.18	+5.6%
ミックスペーパー	2.51	24.82	+888.8%
古着・古布	7.71	26.46	+243.2%
くつ	0.92	4.09	+344.6%
かばん	0.38	2.31	+507.9%
ペットボトル	55.65	59.66	+7.2%
びん・缶・われもの	342.04	321.04	-6.1%

※上記の量には、清掃リレーセンターへの持ち込みごみや集団資源回収での回収量は含んでいません

POINT 04

生ごみ

家庭から出る燃えるごみの約4割は生ごみ。必要な量だけ購入し、使い切ってしまう。本市では、生ごみの堆肥化や減量化を目的に生ごみ処理機・処理容器を購入する人に補助しています。詳しくは問い合わせてください。

微生物の力で生ごみを分解する生ごみ処理器「キエーロ」



POINT 03

古着・靴・かばん

再使用できる①古着全般やカーテン、シーツなどの古布②ペアでそろっている靴③かばん全般は、それぞれ分けて透明・半透明の袋で燃えるごみの日に出せます。キャスター付きや、スーツケースのような硬いかばんは対象外です。集団資源回収に出す場合は、回収対象品目を回収業者に確認してください。



POINT 02

ミックスペーパー

新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック・匂いの強い紙(洗剤・せっけんの箱など)や汚れた紙以外のほとんどはミックスペーパーです。透明・半透明の袋か紙袋で燃えるごみの日に出せます。シュレッダーごみは、それだけを透明・半透明の袋にまとめて、燃えるごみの日に出せます。



来年4月から、自由に電力会社を選べるように

平成28年4月、家庭への電力供給が完全自由化されます。


現在、家庭の電力は、国が定める一般電気事業者が独占的に供給しています。ここに多様な新規の電力会社(新電力)が参入し、自由に電力会社を選べるようになります。

今年の秋頃から、各社がサービス内容を公表し、予約受付を始める予定です。ガス・水道料金や電話・通信料金とのセット割引など、多様な料金メニューやサービスの提供が期待されています。


生駒市も地域エネルギー会社設立を検討しています

電力自由化は、地方創生につながる可能性も秘めています。全国各地に地域エネルギー会社が設立され、エネルギーの地産地消が進み、地域に活力があふれる…。そんな未来が待っているかもしれません。


本市は、環境モデル都市アクションプランで「新電力・地域エネルギー会社の設立検討」を掲げています。地域密着型の電力供給とサービス提供の方法について検討を進めます。

 電力自由化になったら、どんなメリットがあるの？


もっとも分かりやすいのは電気コストの最適化です。新電力の参入で、価格競争が生まれます。これまでにない新しいメニューの考案やサービス向上につながる事が期待されています。

 選ぶ電力会社によって電気の質は変わるの？

電力会社が変わっても電気の品質は同じ。売り方が、会社によって異なるということです。

 新電力の停電リスクや倒産リスクは高いの？

電気の安定供給のため、停電リスクや電力会社の倒産に備えたセーフティネットが設けられています。新電力も既存の電力会社の設備を利用するので、どの電力会社でも停電リスクは変わりません。

 全国どこの電力会社を選んでもいいの？

住んでいるところに関係なく、全国各地の電力会社から選択できます。だから、「関東に住んでいるけれど、関西出身なので関西の電力会社を選ぶ」ことも可能です。

平成28年4月、家庭の電気が選べる時代に 電力自由化、スタート



生活に必要な電気。でも、電気代がかさむのはイヤですよね。スイッチをこまめに消したり、使わないコンセントを抜いたり、電気使用量を減らす工夫をしている人も多いのではないのでしょうか。

携帯電話を選ぶように、自分に合った電力会社や料金メニューを選択する。これが、平成28年4月から始まる「家庭の電力自由化」です。

関環境モデル都市推進課 (☎0743-74-1111、内線375)

エコに補助

今年度から新たに^{ヘムス}HEMS設置補助を始めました。すでに実施している太陽光発電設置補助や家庭用燃料電池設置補助と合わせて活用してください(詳しくは問い合わせください)。

イベント・講座



スタンダードジャズワン
ハンドレッド・リクエスト

▼とき・ところ 11月21日(土)14
時開演(開場は13時30分)、
南コミュニティセンターせ
せらぎ(未就学児の入場不
可)

— できるだけ公共交通機
関を利用してください。

▼内容 トロンボーン奏者の
宗清洋さんなどによる、ジャ
ズのスタンダードナンバー
100曲の中から観客が選
んだ曲を演奏する「リクエス
トライブ」

▼定員 300人
▼費用 2000円(全席自
由席)

— 入場券は8月23日(日)10
時から、南コミュニティセン
ターせせらぎ、たけまるホー
ル、鹿ノ台ふれあいホール、
北コミュニティセンターI

ジャズを楽しもう



STAはばたき、図書館、
芸術会館美楽来で販売しま
す。

▼問合せ 南コミュニティセ
ンターせせらぎ(☎77・00
01)

はばたきウィーク
エンドコンサート

▼とき・ところ 10月4日(日)
14時開演(開場は13時30分)、
北コミュニティセンターI

STAはばたき小ホール(未
就学児の入場不可)

— できるだけ公共交通機
関を利用してください。

▼内容 三宅洋子さん、竹辻
美幸さんと間瀬田麻祐子さ
んによる、クラリネットアン
サンブルコンサート。予定曲
は、コンチェルトシユトック
第2番(メンテルスゾーン)、
チャルダッシュ(モンテ)他

▼定員 160人
▼費用 500円(全席自由
席)

— 入場券は9月6日(日)10
時から、北コミュニティセン
ターI STAはばたき、たけ
まるホール、鹿ノ台ふれあい
ホール、南コミュニティセン
ターせせらぎ、図書館、芸

三宅洋子さん



術会館美楽来で販売します。

▼問合せ 北コミュニティセ
ンターI STAはばたき(☎
71・3331)

ふるーらむ9月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ
通勤・通学している人

▼ところ 花のまちづくりセ
ンターふるーらむ

▼申込み・問合せ はがき、電
話、ファクスかメールで住
所、氏名・ふりがな、日中連
絡のつく電話番号、受講し
たい教室名を明らかにして、
8月31日(月)(必着)までに花
のまちづくりセンター(テ
ーらむ「9月の教室」係)〒
630-0122、真弓1-
11-16、☎70・0187、FAX
0287、✉hanamachi@
city.ikoma.lg.jp)。キャンセ
ル不可

押し花絵額を
作ってみませんか!

▼とき 9月8日(火)10時~12
時

▼内容 押し花サロン「たは
ら」の皆さんによる、好きな
デザインで簡単にできる押
し花絵額教室。密封した額
で、長く色彩を楽しめます。

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 1000円

かすみ草の
リースづくり教室

▼とき 9月10日(木)10時~12
時

▼内容 Flower*Bandooの
三好美香さんによる、かすみ
草だけでリースを作る教室。
ドライフラワーへと変わって
いく様子も楽しめます。

▼必要品 花切りはさみ(持
っている人だけ)

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 3000円

フリーザーブドフラワー
アレンジメント教室

▼とき 9月18日(金)10時30分
~12時

▼内容 一級フラワー装飾技
能士の河西靖子さんによる、
ハロウインのオレンジをベ
ースにした、フリーザーブドフ
ラワーのリースを作る教室

▼必要品 ワイヤーの切れる
はさみかペンチ(持っている
人だけ)

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 2300円

木の葉で型押し染めの
ストールを作る

▼とき 9月24日(木)13時30分
~16時

▼内容 なでしこの榊井瑞枝
さんによる、木の葉で型押し
染めのストールを作る教室

▼必要品 エプロン、面相筆・
彩色筆・片羽・絵皿(持って
いる人だけ)、ラップの芯(15
cm位の物)、あれば紅葉など
おもしろい形の生葉

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 1000円

秋の花の楽しい
絵手紙の教室

▼とき 9月26日(土)10時~12
時

▼内容 Doberryクラフトの
井上弘子さんによる、ゆつく
り学ぶ絵手紙教室。初心者
も歓迎します。

▼必要品 書道用の小筆

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 無料

絵手紙を楽しもう



お知らせ版

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

古本まつりin北分館

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼とき・ところ

◇本の持ち帰り…8月22日(土)～30日(日)

◇本の持ち込み…8月22日(土)～28日(金)

——いづれも9時30分～17時、北コミュニティセンター I.S.T.Aはばたきです。

▼内容 家庭で眠っている本や雑誌を持ち寄り、欲しい人が持ち帰る催し

▼注意

◇持ち込む際は、冊数が分かるようにしてください。

◇出品に適當でない本などは、事前に除くことがあります。

◇一度持ち込まれた本や雑誌は返却できません。残った本や雑誌は処分します。

▼問合せ 図書館北分館(☎71・33332)

茶杓削りと抹茶体験をしてみませんか

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学して茶杓削りと抹茶体験に関心のある人

▼とき・ところ 8月30日(日)

伝統技術を体験しませんか



13時～15時、高山竹林園

▼内容 奈良県茶道具同業組合のプロが指導する、あなただけの茶杓削りと抹茶体験

▼定員 24人(抽選制。グループの場合は1組3人まで)

▼費用 1000円(抹茶体験希望者は別途400円)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、抹茶希望の有無を書いて、8月20日(木)(必着)までに高山竹林園「茶杓削りと抹茶体験をしてみませんか」係(〒630-0101、高山町3440、☎79・3344)

初心者のための茶道教室

▼対象 茶道の初心者

——流派にかかわらず、過去に受講したことがない人を優先します。

▼とき・ところ 9月2日～11月4日の毎週水曜日、13時

30分～15時30分(計10回)、高山竹林園

▼内容 生駒市茶道協会の皆様(裏千家流)による茶道教室

▼必要品 扇子、ふくさ、ふくさばさみ、かい紙、菓子切ようじ、白ソックス

▼定員 30人(抽選制)

▼費用 5000円(全回分)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号と過去の受講の有無を書いて、8月21日(金)(必着)までに高山竹林園「初心者のための茶道教室」係(〒630-0101、高山町3440、☎79・3344)

ラフティング&川遊び IN吉野川

▼対象 小・中学生(市内の人を優先)

▼とき・ところ 9月21日(祝) 9時～22日(祝)18時30分、生駒山麓公園野外活動センター

——集合・解散(貸切りバスで奈良県五條ユースホステルに移動)

——雨天時は中止する場合があります。

▼内容 専門のインストラクター指導のもと、奈良県吉野川でラフティングや川遊びなどを楽しまします。

▼定員 45人(申込順)

▼費用 1万4800円(市外の人は10000円増し、宿泊・レンタル費など全て含む)

▼申込み・問合せ 8月14日(金)9時から電話で生駒山麓公園(☎73・8880)

スープカービングで作る「ハロウィン香炉」

▼とき・ところ 9月27日(日) 10時～12時、芸術会館美楽来

▼内容 モスカービングクラブ専任講師の菊吉和子さんによる、ナイフ一本でせっけんアートを作るタイの伝統技法「スープカービング」でせっけんかぼちゃを作る講座



せっけんかぼちゃを作ろう

▼必要品 筆記用具

▼定員 10人(申込順)

▼費用 1620円(別途材料費1000円を当日持参)

▼申込み・問合せ 9月6日(日)10時から直接、費用を持って芸術会館美楽来(☎74・1101)。定員に空きがあれば9月6日11時から電話受付可

購入前90分でわかる初心者向けスマートフォン教室

▼対象 スマートフォンを持っていない人

▼とき・ところ 9月18日(金) ①10時30分～12時 ②13時30分～15時、たけまるホール

▼内容 スマートフォンアドバイザーによる、スマートフォンを使う前に知っておきたい、便利な機能を体験する講座

——貸出機はiPhone6です。

▼定員 各20人(申込順)

▼費用 540円

▼申込み・問合せ 8月28日(金)10時から直接、費用を持ってたけまるホール(☎75・0101)。定員に空きがあれば8月28日11時から電話受付可

**ビブリオバトルinいこま
夏の書店員スペシャル!**

- ▼とき・ところ 8月23日(日) 14時30分～16時、図書館
- ▼内容 県内の書店員がおすすめる本の魅力を5分で紹介。全員が発表を終えたら「読みたくなった本」に投票します。
- ▼定員 観戦者60人
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 図書館(☎75・5000)か生駒ビブリオ倶楽部ホームページ

**読書会「はばたき
BOOK CLUB」**

- ▼対象 12～16歳
- ▼とき・ところ 9月6日(日) 11時～11時45分、北コミュニティセンターIISTAはばたき
- ▼内容 「ディダコイ」ルーマー・ゴッデン／作、猪熊葉子／訳(評論社)を読んで、みんなで感想や本について



お知らせ版

イベント・講座

自由に話す読書会。本は図書館北分館で用意します。

- ▼定員 15人(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 8月30日(日)までに図書館北分館「はばたき BOOK CLUB」係へ電話(☎71・3332)か、直接市内5図書館・室
- ▼秀作絵本を展示します

- ▼とき・ところ 8月20日(木) 30日(日)、9時30分～17時(24日(月)を除く)、図書館南分館
- ▼内容 海外の賞を受賞した作品などの秀作絵本を、子どもだけでなく大人にも親しんでもらう催し
- ▼費用 無料
- ▼問合せ 図書館南分館(☎77・0005)

**大人もいっしょにこわい
おはなし会とおぼけ工作**

- ▼対象 市内に住む人
- ▼とき・ところ 8月26日(水) 30日(日)、15時～16時、図書館
- ▼内容 夏休み最後の5日間はスペシャルウィーク。こわいおはなし会とおぼけの工作(プログラムは毎回変更)

こわ～いイベント
を楽しもう



- ▼定員 各20人(子ども優先で当日先着順)
- ▼費用 無料
- ▼問合せ 図書館(☎75・5000)

目で楽しむ本の会

- ▼とき・ところ 9月12日(土) 14時～15時30分、図書館
- ▼内容 音訳ボランティアが「大田区糺谷 居酒屋 河ちゃん」(『東京ポロロッカ』原宏一／著)を朗読します。目が不自由、加齢で読みにくい人だけでなく、自分が読める人の参加も大歓迎です。
- ▼定員 40人(当日先着順)
- ▼費用 無料
- ▼問合せ 図書館(☎75・5000)

**特別展
「戦争と食べもの代用食」**

- ▼とき・ところ 8月11日(火)～19日(水)、9時30分～17時、図書館
- ◇ 8月20日(木)～26日(水)、9時

戦後、食糧配給公団が
作成したパンフレット



- ▼とき・ところ 9月23日(祝) 14時～16時、大鳥居集合、16時30分解散
- ▼内容 市観光ボランティアガイドが宝山寺境内と重要文化財の獅子閣を案内します。解散後は、幻想的な万燈会を自由に観賞。希望者は、お練り法要、手ろうそく(有料)にガイドが案内します。
- ▼定員 30人(抽選制)
- ▼費用 600円

Lets go!! 行こう万燈会

- ▼とき・ところ 9月23日(祝) 14時～16時、大鳥居集合、16時30分解散
- ▼内容 市観光ボランティアガイドが宝山寺境内と重要文化財の獅子閣を案内します。解散後は、幻想的な万燈会を自由に観賞。希望者は、お練り法要、手ろうそく(有料)にガイドが案内します。
- ▼定員 30人(抽選制)
- ▼費用 600円

- ▼問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、9月3日(木)(必着)までに生駒市観光協会事務局「万燈会コース」係(経済振興課内、〒630-0288、東新町8-38、内線328)
- ▼第2回 役行者像のある古刹を巡るハイキング
- ▼とき・ところ 9月19日(土) 9時に近鉄枚岡駅集合、12時30分に宝山寺解散
- ▼内容 生駒山系には般若経を納めた宝山寺や鬼取伝説で有名な慈光寺など、役行者にまつわる寺院が多く存在します。これらの寺院を観光ボランティアガイドの解説を聞きながら、ハイキングしませんか(健脚向け、6km)。
- ▼定員 20人(抽選制)
- ▼費用 300円
- ▼申込み・問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、9月3日(木)(必着)までに生駒市観光協会事務局「役行者コース」係(経済振興課内、〒630-0288、東新町8-38、内線328)

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

生駒音楽芸術協会の サロンコンサート

▼**とき・ところ** 8月22日(土)
13時～16時30分(開場は12時40分)、図書会館

▼**内容** 独奏・独唱・合唱・器楽演奏などバラエティに富んだクラシック主体のコンサート

▼**定員** 120人

▼**費用** 無料(申込不要。茶菓子希望する人は500円必要)

▼**問合せ** 生駒音楽芸術協会の津熊久仁子さん(☎73・2312)

NAI-STサイエンス塾

▼**対象** 小学生(要保護者同伴)

▼**とき・ところ** 9月12日(土)

①9時30分～10時50分②11時20分～12時40分③13時40分～15時④15時30分～16時50分、高山サイエンスプラザ

▼**内容** 「ロボットでバケツリレー!」レゴでロボットを作り、簡単なプログラミングを体験。グループを作り、ロボットを自動で動かして、バケツリレーで競争します。

▼**定員** 各8人(抽選制)

▼**費用** 500円

▼**申込み・問合せ** はがき、フアックスかメールで、希望時間帯(第4希望まで)、住所、氏名・ふりがな、学校名、学年、メールアドレス、フアックス番号、電話番号、「73回サイエンス塾」と書いて、8月20日(木)までに奈良先端科学技術大学院大学支援財団(〒630-0101、高山町8916-12、☎72・5815、☎72・5819、✉kagaku@science-plaza.or.jp)

歴史講座「ふるさとの歴史を探究しよう」

▼**ところ** 生駒ふるさとミュージアム

▼**定員** 49人(当日先着順)

▼**費用** 600円(生駒歴史文化友の会会員は500円)

▼**問合せ** 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

第5回講座

▼**とき** 8月29日(土)14時～15時30分

▼**内容** 藤井寺市教育委員会文化財保護課学芸員の天野末喜さんによる「船形埴輪出現の歴史的意義」

古墳時代の船形埴輪



——講演に先立ち、8月6日(木)～30日(日)に「船形埴輪」を展示します。大阪府柏原市玉手山遺跡から出土した古墳時代前期末から中期初頭のものです。

第6回講座

▼**とき** 9月5日(土)14時～15時30分

▼**内容** 元興寺文化財研究所評議員の藤澤典彦さんによる「石造品から見た生駒(じこ)山墓地の歴史」

音訳講習会

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼**とき・ところ** 9月11日、10月30日の金曜日(全8回)、10時～12時、福祉センター

▼**内容** 視覚障がい者のために文章などを音声に変え正しく伝える朗読ボランティア養成講習

▼**定員** 20人(抽選制)

▼**費用** 648円

▼**申込み・問合せ** はがき、電話かフアックスで住所、氏名、電話番号を明らかにして、8月18日(火)(必着)までに、福祉センター(〒630-00221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、☎73・0294)

戦争の資料を展示します

▼**とき・ところ** 8月1日(土)～30日(日)、生駒ふるさとミュージアム

▼**内容** 今年で戦後70年を迎えます。これを期に、戦争に関係する資料(当時の教科書やガスマスクなど)を展示します。

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

関西文化学術研究都市8大学連携市民公開講座

▼**とき・ところ** 9月4日(金)・11日(金)・18日(金)・13時～17時、国立国会図書館関西館(京都府相楽郡精華町)

▼**内容** 関西文化学術研究都市に立地する8大学による「知の発信」をキーワードに

した一般市民向け公開講座です。

▼**定員** 各150人(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 所定の用紙でフアックスか、関西文化学術研究都市推進機構のホームページの参加申し込みフォームから同推進機構事業推進部(☎0774・95・5105、☎0774・95・5104)

国立国会図書館 関西館小展示

▼**とき・ところ** 8月20日(木)～9月15日(火)、10時～18時(日曜・祝日を除く)、国立国会図書館関西館(京都府相楽郡精華町)

▼**内容** 「古今東西いきもの絵巻」いる、いない、もういない」と題して、実在する動物、想像上の動物、絶滅種など、多様な切り口から動物に関する資料を展示します。科学的側面だけでなく、人文

学的側面もふまえた、幅広い展示内容です。

▼**問合せ** 国立国会図書館関西館(☎0774・98・1341)

駅前水族館「海のない生駒に海がやってきたー」

▼とき・ところ 8月18日(火)～9月13日(日)(月曜日と9月4日(金)を除く)、生駒駅前図書室

▼内容 海の生き物と熱帯魚を水槽に展示し、魚たちや水の中の景色に出会える本などを特集します。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒駅前図書室 (☎73・7611)

ハロハロ☆ikoryu アメリカday

▼とき・ところ 9月6日(日) 10時～13時、たけまるホール

▼内容 ミシエル前田さんによる、アメリカの家庭料理を作りながら楽しく交流しましょう。

▼必要品 エプロン、三角巾、布巾、タオル

▼定員 36人(抽選制)

▼費用 800円(幼児無料)

▼申込み・問合せ ファックスかメールに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、8月30日(日)までにNPO法人いこま国際交流

協会ハロハロ係(☎兼☎78・6491、✉entry@ikoryu.net)

いこまっこ教室 「作って遊ぼう」

▼対象 市内に住む小・中学生

▼とき・ところ 8月22日(土) 9時30分～12時(受付は11時30分まで)、たけまるホール

▼内容 ①赤トンボのブローチづくり②ペーパー竹とんぼづくり

▼費用 各100円(申込不要)

▼問合せ いこま自然塾の川崎肇さん(☎090・3995・6246)

プチコンサートin高山

▼とき・ところ 8月17日(月) 12時15分～12時45分、高山サイエンスプラザ

▼演奏曲 「Sancti」音楽に乾杯」と題し、ピアノ・フルート演奏による、F・ボルヌ／カルメン幻想曲、F・シヨパン／ロッシニーの主題による変奏曲他

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 奈良先端科学技術大学院大学支援財団(☎72・5815)

わいわい祭

▼対象 どなたでも

▼とき・ところ 8月26日(水) 10時～15時30分(雨天時は29日(土)に変更)、滝寺公園

▼内容 ひもくじ、輪投げ、食べ物、屋台やマラソン大会、探検など、小学生が企画運営する祭り

▼費用 無料(各コーナーは有料。申込不要)

▼問合せ NPO法人いこま山の子会の紀村典子さん(☎75・6286)

国際交流ひろば「フレイクラブ」参加者を募集

▼対象 市内に住む幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)

▼とき・ところ 9月12日(土) 13時～14時30分、俵口町自治会館

▼内容 外国人市民スタッフと世界のことば、あそびやダンスなどを楽しく体験学習します。

——通訳が必要な人は、自己語を明記してください。ス

タッフが手伝います。

▼定員 20人程度(抽選制)

▼費用 200円

▼申込み・問合せ ファックスかメールで住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、9月10日(木)までにNPO法人いこま国際交流協会 デイックラブ係(☎兼☎78・6491、✉entry@ikoryu.net)

生駒miniアート展

▼とき・ところ 9月2日(水)～6日(日)、10時～17時(2日は13時から、6日は15時まで)、芸術会館美楽来

▼内容 日本画、水墨画、水彩画など、サイズはSM～F6号までの小品の絵画展

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒市日本画協会事務局の川上昌弘さん(☎75・0987)

婚育講座

▼内容 ①9月5日(土)14時～15時30分、市民活動推進センターららぽーと

◇対象：結婚を意識しているか興味のある人

◇内容：NPO法人日本結婚教育カウンセラー協会認定カウンセラーの永谷めぐみさんによる「入籍までに考えておく大切なこと」

②10月17日(土)10時～11時30分、生駒ふるさとミュージアム

◇対象：新婚か興味のある人

◇内容：同協会認定アドバイザーの林原陽子さんによる「二人で作っていく我が家の味」

▼定員 各30人(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 8月10日(月)から電話かメールで住所、氏名、電話番号を明らかにして、いこま婚育プロジェクトの永谷めぐみさん(☎25・5805、✉mamiesheart.ikoma.koniku@gmail.com)

かざぐるまつりバザー中止

皆さんの協力で、毎年行っていた「かざぐるまつり」のバザーを今年度は中止します。今年は「いこままつり」に名称を変更して、10月31日(土)に実施します。

▼問合せ かざぐるまの中辻さん(☎77・9900)

スマイルドッグプロジェクト

▼対象 犬と暮らしているか暮らそうと考えている人

▼とき・ところ 9月12日(土) 10時～11時30分、コミュニティセンター

▼内容 ドッグケア「Olive」代表の松本佐和子さんによる「犬に優しい接し方」の啓発セミナー

▼定員 20人

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 同団体の松本さん(☎090・9545・5074、✉cdqth@yahoo.co.jp)

スポーツ



北大和野球場・グラウンドを一時開放します

▼期間と開放施設 平成28年3月31日まで、9時～17時、北大和野球場・グラウンド

▼申込方法・問合せ 使用申請の受付は、北大和体育施設窓口だけです。詳しくは、(一財)生駒市体育協会(☎

73・8822)ホームページか北大和体育施設(☎78・1617)

健康ヨガ講座

▼とき・ところ 10月2日(金)・16日(金)・30日(金)、15時～16時30分、鹿ノ台ふれあいホール

▼内容 ヨガインストラクターの竹内真理子さんによるヨガ講座。若返り、美容、健康のために始めませんか。

▼必要品 動きやすい服装、バスタオル、飲み物

▼定員 15人(申込順)

▼費用 3240円(全回分)

▼申込み・問合せ 9月11日(金)10時から直接、費用を持って鹿ノ台ふれあいホール(☎78・7966)。定員に空きがあれば9月11日11時から電話受付可

スポーツ教室

▼費用 無料

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822) — 必要品などは問い合わせてください。

親子体操教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通園している保護者と

満2歳6か月～4歳の子ども(9月1日現在)

▼とき・ところ 9月8日・29日、10月13日・27日、11月10日・17日、10時～11時(いずれも火曜日)、総合公園体育館

▼指導 市体操協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズ

自主学習グループ



夏休み親子病院見学会

▼とき・ところ 8月22日(土) 15時～16時30分、生駒市立病院

▼内容 生駒市立病院の見学会。1人での参加も歓迎

▼費用 無料(申込順) 電話かファクスで8月13日(木)～20日(木)にNPO法人生駒の地域医療を育てる会の伊木まり子さん(☎兼071・6601)

▼申込み・問合せ 電話かファクスで8月13日(木)～20日(木)にNPO法人生駒の地域医療を育てる会の伊木まり子さん(☎兼071・6601)

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 語学探検会の永井義人さん(☎080・61615160)

▼とき・ところ 8月13日(木) 15時～16時20分、図書会館

▼内容 自主学習で基礎を学び、中南米について理解を深

ユーズか上靴、飲み物

▼定員 50組(抽選制)

▼申込み 往復はがきに住所、保護者と子どもの氏名・ふりがな・年齢、電話番号を書いて、9月1日(火)(必着)までに(一財)生駒市体育協会「親子体操教室二係」(〒630-0266、門前町9-20)

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 中南米探検会の永井義人さん(☎080・61615160)

▼とき・ところ 8月11日(火) 13時～14時20分、図書会館

▼内容 自主学習で基礎を学び、韓国ドラマを見よう。

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 語学探検会の永井義人さん(☎080・61615160)

▼とき・ところ 8月12日(水) 15時10分～16時20分、図書会館

▼内容 自主学習で基礎を学び、中南米について理解を深

— 1枚のはがきでは1人しか申し込めません。

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している小学生以上(申込不要)

▼とき・ところ 9月5日(土)・12日(土)・19日(土)・26日(土)、14時～16時、武道館

▼内容 自主学習で基礎を学び、旅行会話を身につける。

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ フランス友の会の永井義人さん(☎080・61615160)

▼とき・ところ 8月20日(木) 10時～12時、たけまるホール

▼内容 色育体験と親子で手形アートを作ります。

▼必要品 汚れてもいい服装、タオル

▼定員 親子10組(申込順)

▼費用 500円(子ども1人追加につき200円増し)

▼申込み・問合せ 8月12日(水)～19日(水)に色育いこまの仁宮聖子さん(☎090・52562890)

▼とき・ところ 8月12日(水) 15時10分～16時20分、図書会館

▼内容 自主学習で基礎を学び、中南米について理解を深

お弁当講習会

▼とき・ところ 9月18日(金)
10時～13時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 お弁当に合うおかずの料理実習

▼必要品 筆記用具、エプロン、空っぽの弁当箱

▼定員 20人(申込順)

▼費用 1000円(託児あり(定員5人、1人200円、要昼食))

▼申込み・問合せ 8月12日(水)～31日(月)に奈良友の会

生駒方面の石井香津子さん(☎74・1848、18時以降)

第23回一彩会水彩画作品展

▼とき・ところ 9月10日(木)～13日(日)、10時～17時、芸術会館美楽来

▼内容 会員の作品展示と講師による作品講評(講評は13日(日)13時から)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 一彩会の中村和子さん(☎78・0664)

歌唱をハートで楽しもう!

▼とき・ところ 9月1日(火)13時～17時、元町1丁目

▼内容 テープで課題曲を自習し、楽しみます。

▼定員 15人(申込順)

▼費用 800円

▼申込み・問合せ 8月20日(木)～30日(日)に歌唱、ハート

&ハートの大鋸集さん(☎90・8887・7146)

はばたき市民交流パーティ

▼とき・ところ 8月23日(日)12時30分～16時30分、図書会館

▼内容 市民とふれあう親睦社交ダンスの集い

▼必要品 ダンスシューズ

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 社交ダンス「はばたき」の野崎嘉子さん(☎78・4641)

ベリーダンス講習会

▼とき・ところ 8月11日(火)12時30分～13時30分、図書会館

▼内容 ベリー(お腹)を活発に動かして踊ります。

▼必要品 上靴、飲み水

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 苺ベリーダンス団の永井義人さん(☎080・6161・5160)

透析患者のための勉強会

▼とき・ところ 9月6日(日)10時～14時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 透析患者が知っておきたい自己管理の基本

▼定員 60人(申込順)

▼費用 1000円

▼申込み・問合せ 8月12日(水)～20日(木)に生駒市健友会

の中村文男さん(☎77・6282)

健康



生駒市立病院の公開医療講座

▼対象 どなたでも

▼とき・ところ 8月11日(火)14時～15時、生駒市立病院

▼内容 同院管理栄養士の片岡祐美子さんによる講演「夏はて予防の食事」と同院

消化器内科医長の平川富夫さんによる講演「内視鏡検査って、どうでしょう?」

——講演後、希望者に院内の見学を予定しています。

▼定員 80人

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

がん患者サロン「とまと」

▼対象 奈良県内のがん患者とその家族

▼とき・ところ 8月31日(月)13時45分～16時、郡山保健所

▼内容 ①奈良県立医科大学健康管理センター長の古西満さんによる講演会「笑いは

福祉



介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼とき・ところ 9月16日(水)14時～16時、阪奈中央こぐま園(俵口町)

▼内容 理学療法士から「転倒予防」について学びます。簡単な転倒予防の運動も実践します。

▼必要品 上靴、筆記用具、飲み物、タオル

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 当日まで

力くもの見方を変えると世界が変わる」②サロン(がん患者や家族同士の交流会)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきかフ

ックスで住所、氏名、電話番号、参加人数を書いて、郡山保健所健康増進課(〒639-1041、大和郡山市満願寺町60-1、☎51・0196、☎52・6095)

福祉の困りごと出張相談会

▼とき・ところ ①8月19日(水)、図書会館②9月16日(水)、南コミュニティセンターせせらぎ、いずれも13時～16時

▼内容 社会福祉協議会の職員による、日常生活の心配ごとや悩みごとなど、福祉に関する困りごとの相談会

——秘密は固く守られます。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒市社会福祉協議会(☎75・0234、☎73・0533)

お知らせ版

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

フラダンスで 心も体もリフレッシュ

▼対象 市内に住む、9月1日現在で60歳以上か、心身障がい者
——今年度の福祉センター各種教室未参加者を優先します。

▼とき・ところ 9月4日、11月20日の第1・3金曜日、10時～12時、福祉センター

——生駒駅・東生駒駅から無料送迎バスがあります。
▼内容 癒しの音楽に合わせてゆつくり体を動かします。

▼定員 20人(抽選制)
▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがき、電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、障がいの有無を明らかにして、8月20日(木)(必着)(休館日を除く)までに福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、☎73・0294)

福祉センター 味覚ハイキング

▼対象 市内に住む心身障がい者・児とその家族

▼とき・ところ 9月21日(祝)(小雨決行)、大前龍水園(吉野郡大淀町)

——福祉センターに9時～9時30分に集合してください(リフト付きバスで移動)。

▼内容 なし狩り
▼必需品 昼食、水筒、敷物(ビニール製)、酔い止め(必要な人だけ)

▼定員 障がい者・児30人(抽選制。家族は定員を含む)

▼費用 1000円
▼申込み・問合せ 電話かファクスで8月20日(木)までに福祉センター(☎73・0700、☎73・0294)

第43回奈良県障害者 作品展への作品を募集

▼対象 県内に住む障がい者・児

▼作品展のとき・ところ 12月5日(土)～10日(木)、9時～17時(7日(月)は休館。10日(木)は12時まで)、奈良県文化会館(奈良市登大路町)

▼種目 絵画、写真、書道、工芸、手芸、コンピュータ、タ イプアートの6種類(作品は、縦1.2m×横1.8m×奥行き1.5m以内)

▼出品点数 種目、個人作品、合同作品を問わず1人1点
▼申込み 9月11日(金)までに障がい福祉課にある申込書を書いて直接同課

——作品は額装などを施し、出品者の住所、氏名・ふりがな、題目を書いて、11月20日(金)までに障がい福祉課へ提出してください。

▼問合せ 障がい福祉課(内線794)、奈良県障害福祉課(☎0742・278517)

認知症の 専用相談ダイヤルを開設

今年度から認知症地域支援推進員を配置しました。認知症の人ができる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けることができるよう、認知症施策や事業の企画調整などを行う役割を担っています。

認知症のことで、不安や心配なことがあれば、ぜひ相談してください。家族の人からの相談もお待ちしております。

▼相談のとき 月～金曜日の8時45分～17時(12月30日～翌年1月3日、祝日を除く)

▼相談対応者 認知症地域支援推進員

平成28年度以降の 市立幼稚園保育料が 変わります

4月から国の制度改正により子ども子育て支援新制度がスタートし、新制度に移行する市立幼稚園の保育料は、国が定める水準を上限として市町村が定めます。本市は、平成28年度入園の3歳児から保護者の所得に応じて支払う仕組み(応能負担)に変わります。新しい保育料表は、市ホームページに掲載する他、こども課窓口で配布しています。

園こども課(内線773)

援推進員

▼相談先 認知症専用相談ダイヤル(梅寿荘地域包括支援センター内、☎75・3020)

第1回 いこま福祉会フォーラム

▼とき・ところ 9月13日(日)9時から、コミュニティセンター文化ホール

——市役所駐車場を利用してください。

▼内容 「つながり」をテーマにした、東田直樹さんによる講演会や地域住民によるパネルディスカッションなど

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 所定の用紙に必要事項を書いて、ファクスかメールで(社福)いこま福祉会かぎぐるまの伊藤さん・高曲さん(☎77・9

子育て・教育



サンデーひろば

▼対象 市内に住む就学前の子ども(幼稚園、保育園に通う園児も可)とその保護者

▼とき・ところ 9月6日(日)9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

▼内容 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなどを行います。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター(☎73・5582)、中保育園(☎74・5570)

900、☎77・6868、✉in fo@ikoma-fukushi.net

指定校と選択できる学校

指定校(電話番号)	選択できる学校
生駒北(78-1100)	鹿ノ台・真弓・生駒台
鹿ノ台(78-6282)	生駒北・真弓
真弓(78-4326)	生駒北・鹿ノ台・あすか野・生駒台
あすか野(78-6208)	真弓・生駒台
生駒台(75-0075)	生駒北・真弓・あすか野・俵口・桜ヶ丘
俵口(74-8832)	生駒台・桜ヶ丘・生駒
桜ヶ丘(75-1980)	生駒台・俵口・生駒・生駒東
生駒(73-4378)	俵口・桜ヶ丘・生駒東
生駒東(74-3572)	桜ヶ丘・生駒・壺分・生駒南
壺分(76-8615)	生駒東・生駒南
生駒南(77-8021)	生駒東・壺分・生駒南第二
生駒南第二(77-6780)	生駒南

平成28年度小学校隣接校選択制

隣接校選択制は、子どもたちが安心して通学できるように、入学を指定している学校(指定校)以外の、家から近い学校(隣接校)を選択できる制度です。詳しくは10月中旬に配布予定の隣接校選択制実施要領でお知らせします。なお、学校の見学を希望する場合は、選択したい学校へ直接問い合わせてください。

▼対象 平成28年4月に生駒市立小学校に入学する新1年生

▼問合せ 教育総務課(内線626)

3人乗り(幼児2人同乗用)自転車の購入に商品券補助

▼対象 次の要件を全て満たす人

- ◇自転車を自ら使用するために購入し、市内に住んでいる
- ◇自ら幼児(1〜5歳)を2人以上養育している
- ◇この補助金の交付を受けておらず、市税を滞納していない世帯

◇自転車安全講習会に参加できる(以前に受けた人も必要)

▼自転車安全講習会のとき 10月14日(水)か18日(日)、10時〜11時、コミュニティセンタ―文化ホール

▼対象自転車 次の要件を全

て満たす自転車

- ◇幼児2人同乗基準適合車マーク、BAAマークかSGマークが貼付されたもの
- ◇新車(中古品・転売品不可)
- ◇市内の店舗で購入したもの
- ◇防犯登録がされたもの
- ◇購入日が平成27年4月〜8月であること

- ▼補助額 購入費用(幼児用座席、幼児用ヘルメットを含む)の2分の1で上限5万円(1000円未満は切り捨て)
- ▼申請の受付期間 9月1日(火)〜30日(水)
- ▼募集件数 15人(抽選制)
- ▼交付の条件 補助金交付の日から2年以内に、転売・譲渡しないこと、自転車使用状況の調査に応じること

- ▼必要書類 領収書原本(レシート不可)、保証書の写し、防犯登録カードの写し、世帯・納税の調査承諾書、写真(幼児2人同乗基準適合車マーク、BAAマークまたはSGマーク。写真は紙ベースのもの)
- ▼商品券の交付時期 11月(予定)
- ▼申込み・問合せ 申請書に必要書類を添えて直接、生

活安全課(内線364)

——申請書と世帯・納税の調査承諾書は活安全課や市ホームページにあります。詳しくはホームページをご覧ください。

はじめての離乳食講習会

▼対象 平成27年4・5月に生まれた乳児(原則として第一子)の保護者

▼とき・ところ 9月3日(木) 9時45分〜12時、セラビートこま

▼内容 離乳食についての講義・調理実習、試食

▼必要品 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾

▼定員 30組(申込順)

▼費用 300円(託児あり。要申込)

▼申込み・問合せ 8月11日(火)から電話で健康課(☎75・1002)

おやこ広場

▼対象 平成27年4・5月に生まれた乳児とその保護者

▼ところ セラビートこま

▼必要品 筆記用具、バスタオル

おやこ広場の内容

とき	内容	担当者
9月8日(火)	親子遊び ・市の子育て事業説明 交流会(仲間づくり)	保育士、子育て支援総合センター職員、保健師
18日(金)	・予防接種について ・赤ちゃんの発達 ・妊婦さんとの交流会 ・わいわいトーク	保健師

◇いずれも13:30〜15:30です。

えほんのひろば

▼定員 30組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 8月7日(金)から電話で健康課(☎75・1002)

▼対象 市内に住むおおむね0歳〜3歳児とその保護者

▼とき・ところ 9月2日(水) 10時〜11時、こどもサポートセンターゆう

▼内容 図書館司書による絵本の読み聞かせや、手遊びなどを楽しみましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター(☎73・5582)

ゆうゆうひろば 第2期を募集します

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきに参
加する子どもと同伴する兄
弟姉妹の氏名・ふりがな・生
年月日、参加する保護者の
住所・氏名・ふりがな・電話
番号、対象児の「ゆうゆうひ
ろば」の参加経験の有無を
書いて、それぞれの申込締切
日(必着)までに子育て支援
総合センター「親と子の遊び
2歳以上」係か同センター
「ゆうゆうひろば(うさぎ)」
係(〒630-0257、元
町1丁目6-12、☎73・55
82)

2歳以上

▼対象 市内に住む平成25年
4月1日以前に生まれた子
どもとその保護者(兄弟姉
妹も同伴可)

▼とき・ところ 9月29日(火)、
10月13日(火)・27日(火)、11月17
日(火)、12月1日(火)、10時～11
時30分、こどもサポートセン
ターゆう(11月17日はコミュニ
ニティセンター)

▼内容 紙を使った簡単な工
作や親子で体を使った遊び

などを楽しむことで、子ども
の心身の発達を促す講座
▼定員 25組(抽選制。初めて
の人を優先)

▼申込締切日 9月15日(火)

うさぎ

▼対象 市内に住む平成25年
4月2日～平成26年4月1
日に生まれた子どもとその
保護者(兄弟姉妹も同伴可)

▼とき・ところ 10月9日(金)・
23日(金)、11月6日(金)、10時～
11時、子育て支援総合セン
ター

▼内容 手遊びや親子で体を
使った遊びを楽しむことで、
子どもの心身の発達を促す
講座

▼定員 30組(抽選制。初めて
の人を優先)

▼申込締切日 9月25日(金)

▼とき・ところ ゆうゆうひろば(うさ
ぎ)は、3期に分けて開催し
ます。第3期は12月頃に広報
いこまちでお知らせします。

「かるがものおへや」に 遊びに来ませんか

▼対象 市内に住む0歳～就
園前の子どもとその保護者

▼とき・ところ

◇9月10日(木)・24日(木)、北コ

◇9月8日(火)、コミュニティセ
ンター
◇9月11日(金)・25日(金)、南コミ
ユニティセンターせせらぎ

——時間はいずれも10時～
11時30分です。

▼内容 親子で楽しめる体を
使った遊び、手遊び、歌遊び、
絵本の読み聞かせ、お楽しみ
シアターなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援グルー
プ・かるがもの会の石原郁子
さん(☎73・5543)

わらべうた
ベビーマッサージ

▼対象 生後2か月～1歳く
らいの乳幼児とその保護者

▼とき・ところ 9月24日、10
月1日・8日(いずれも木曜
日)、10時～11時、たけまる
ホール

▼内容 エコール・フルーリの
瓜生祥子さんによるベビー
マッサージ。音楽遊びや読み
聞かせもあります。

——体調の悪いときや予防
接種後48時間は参加できま
せん。

▼必要品 バスタオル
▼定員 10組(申込順)
▼費用 4536円(3回分)

▼申込み・問合せ 9月3日
(木)10時から直接、費用を持
つてたけまるホール(☎75・
0101)。定員に空きがあ
れば9月3日11時から電話
受付可

どならない子育てをいっ
しょに考えてみませんか?

▼対象 市内に住み、全日程
に参加でき、平成27年9月
1日現在で2歳以上の子ど
もの保護者

▼とき・ところ 9月17日、10
月1日・15日・29日、11月12
日・26日、12月10日(いずれ
も木曜日)、10時～12時、コ
ミュニティセンター

▼内容 子どもにしてほしい
行動を具体的にわかりやす
く伝える工夫などを、体験を
通じて学びます。

▼定員 6人(抽選制。託児あ
り、要申込)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきに
住所・氏名・ふりがな、年齢、
電話番号、託児が必要な人
は、子どもの氏名・ふりがな

年齢を書いて、8月28日(金)
(必着)までに子育て支援総
合センター「コモンセンス・
ペアレンティング講座」係
(〒630-0257、元町
1丁目6-12、☎73・558
2)

ファミ・サポ
スキルアップ講座

ファミリリー・サポート(ファミ
ミ・サポ)は、保護者の外出や
授業参観・懇談会などのとき
に、子どもを一時的に預けたい
人(依頼会員)と預かる人(援
助会員)をコーディネートし、
活動を支援する事業です。

▼対象 ファミ・サポ全会員
とファミリリー・サポート事業
に関心があり、市内に住む20
歳以上の心身ともに健康で
子育てを応援したい人


▼とき・ところ 9月17日(木)
9時30分～11時30分、コミ
ュニティセンター

▼内容 市栄養士による話「子
どもの栄養と食生活」

▼定員 20人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月1日
(火)～15日(火)にファミリリー・サ
ポート(☎73・5552)

 みんなで守る、猫と共存する快適な生活

地域ねこサポーターを募集

- ▶ **応募資格** 市内に住む20歳以上で、原則として毎日活動ができる人
- ▶ **活動内容** 市内に生息する飼い主が分からない猫の繁殖の抑制や、地域住民などに猫の世話の助言などを行います。
- ・活動範囲内で飼い主が分からない猫の愛護と適正な管理(餌やり・周辺清掃など)をし、その重要性について市民の理解を深める
- ・避妊や去勢の手術のため、動物病院などに連れて行くなど、活動範囲内で飼い主が分からない猫がやみくもに繁殖することを防ぐために必要な措置を行う。また、その他必要な助言を行う
- サポーター養成講座を受講後、修了証と腕章を交付します。

▶ **謝礼** 無償

▶ **活動範囲** 居住地域や派遣要請のあった自治会

▶ **申込み・問合せ** はがき、ファクスかメールで住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機を書いて、8月17日(月)(必着)までに環境モデル都市推進課(〒630-0288、東新町8-38、内線373、☎75-8125、☒eco-model@city.ikoma.lg.jp)



▼ **費用** 無料

▼ **定員** 10組(申込順)

▼ **内容** 保育士といっしょに、わらべうたやベビーマッサージを通して赤ちゃんの心を育て、親子の絆を深めましょう。

▼ **費用** 無料

▼ **定員** 15組(申込順)

▼ **内容** 栄養士による離乳食講座と試食会(中期食・後期食)

▼ **費用** 無料

▼ **定員** 15組(申込順)

▼ **内容** 栄養士による離乳食講座と試食会(中期食・後期食)

▼ **対象** 生後2か月～1歳未満の乳児とその保護者

▼ **とき・ところ** 9月11日(金) 17日(木)、10時～11時30分、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘)

——公共交通機関を利用してください。

▼ **対象** 市内に住む生後6か月～1歳未満の乳児とその保護者

▼ **とき・ところ** 9月10日(木) 10時～11時、いちぶちどり保育園

▼ **内容** 栄養士による離乳食講座と試食会(中期食・後期食)

▼ **対象** 1歳6か月～3歳の子どもとその保護者

▼ **とき・ところ** 8月24日(月)、9月7日(月)、10時～11時30分、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘)

——公共交通機関を利用してください。

ベビーマッサージなどで親子の絆を深めましょう

▼ **申込み・問合せ** 9月4日(金)10時から電話で地域子育て支援センター(☎74・3999)

「ちびっぴあ」の子育て講座

▼ **申込み・問合せ** 8月27日(木)10時から電話かファクスで、子どもの氏名、年齢、電話・ファクス番号、離乳食の段階を明らかにして、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

キッズカットのコツを学びませんか？

▼ **内容** 美容師によるキッズカットの講習

▼ **定員** 6組(申込順)

▼ **費用** 無料

▼ **申込み・問合せ** 8月19日(水)10時から電話で地域子育て支援センター(☎74・3999)

かろがもサマリーイベント 楽しく遊ぼう

▼ **対象** 市内に住む就学前の子どもとその保護者

▼ **とき・ところ** 8月22日(土) 13時30分～15時の間で自由参加、福祉センター

▼ **内容** 親子で楽しめる体を使った遊び、簡単おもちゃ作り、大型絵本など

▼ **費用** 無料(申込不要)

▼ **問合せ** かろがもの会の石原郁子さん(☎73・5543)

環境・エコ



わんわんアドバイザーを募集

▼ **対象** 市内に住むか、市内へ通学・通勤している20歳以上で、動物愛護に関心がある人

りペット(犬など)を飼っている人

▼ **活動内容** 犬を散歩させながら、散歩中の飼い主に対する啓発活動(ふんを取らない飼い主に注意をするものではない)を行います。

・啓発チラシやふん取り袋(お散歩パック)などを配布

・ペットの育て方などの相談を受けた場合に適正にアドバイス

・飼い主のマナー向上のための意見を募る

・市主催の動物に関するイベントに積極的に参加

——活動に際してはアドバイザー養成講座を受講してもらい、修了証・腕章を交付します。

▼ **謝礼** 無償

▼ **活動範囲** 居住地域や市内の通学・勤務先周辺など

▼ **申込み・問合せ** はがき、ファクスかメールで住所、氏名、年齢、電話番号、応募の動機を書いて、8月17日(月)(必着)までに環境モデル都市推進課(〒630-0288、東新町8-38、内線373、☎75・8125、☒eco-model@city.ikoma.lg.jp)

▼ **対象** 市内に住むか、市内へ通学・通勤している20歳以上で、動物愛護に関心がある人

市税コーナー

税の納め忘れはありませんか

納期限が過ぎても納付が確認できない場合、督促状などを郵送しています。納め忘れがないか、手元の領収書や口座振替の通帳で確認してください。もし、納付を忘れて未納になっていると、滞納処分(差押えなど)の対象になります。

また、国民健康保険税に未納があると、来年度の国民健康保険の保険証の交付が受けられなくなる場合があります。保険証がないと、医療機関での診療費がいったん全額自己負担となります。

市税の納付書がない場合や病気や災害など特別な事情があって市税の納付が困難な場合は、収税課まで相談してください。

☎ 収税課(内線294)

8月は市県民税第2期分・国民健康保険税第2期分の納付月(納期限は8月31日(月))です
市税の納期内納付にご協力ください

▼ **問合せ** 奈良先端科学技術大学院大学(☎272-511)

▼ **申込み** 9月7日(月)までに同大学ホームページから申し込んでください。

▼ **費用** 無料

▼ **定員** 400人(申込順)

▼ **内容** グリーン・テクノロジー、太陽電池、省エネデバイスなど環境にやさしい未来の新材料・新デバイスの最先端研究を分かりやすく解説します。



▼ **対象** 市内に住む人で構成され、ごみの減量化に理解のある団体やグループ(営利目的の団体、特定の政党・宗教・教団などを支持する団体、その他主催者が不適当と認める団体は不可)

▼ **とき・ところ** 9月23日(祝) 10時~13時(雨天決行)、ベルテラスいこまベルステージ

▼ **申込み・問合せ** 往復はがきかホームページの応募フォームで団体名、代表者の住所、氏名・ふりがな、携帯電話などの連絡のつきやすい番号を書いて、8月21日

環境フリーマーケットの 出店者を募集

▼ **内容** 家庭内の不用品で、食料品を除く一般家庭用品——1人で持ち運べるものに限ります。なお販売は出店者が行つてください。ブース位置は主催者が決定します。

▼ **費用** 1ブース(約2.5m×2.5m)当たり500円の協力をお願いします(E-Coin^{ネット}生駒の活動資金にあてます)。

▼ **定員** 20団体(抽選制)

▼ **日時** 10月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)、13時45分~16時30分、奈良先端科学技術大学院大学内ミレニアムホール

「環境にやさしい未来の 新材料・新デバイス」

▼ **日時** 10月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)、13時45分~16時30分、奈良先端科学技術大学院大学内ミレニアムホール

▼ **内容** グリーン・テクノロジー、太陽電池、省エネデバイスなど環境にやさしい未来の新材料・新デバイスの最先端研究を分かりやすく解説します。

日(金(必着)までに環境事業課「環境フリーマーケット出店」係(〒630-0288、東新町8-38、内線356)——前回(6月27日)の出店団体以外の応募者を優先します。1団体につき1通の応募となります。

NO! 歩きたばこ NO! ポイ捨て

歩きたばこや吸い殻のポイ捨てはやめましょう

☎ 環境モデル都市推進課(内線373)

■歩きたばこは危険です

たばこの火は900℃以上。人ごみの中での歩きたばこは、すれ違う人にやけどを負わせたり、衣類を焦がしたりするたいへん危険な行為です。たばこを持つ手が子供の顔などに当たり、火傷やけがをさせてしまうなど重大な事故につながりかねません。また、喫煙者以外の歩行者が副流煙によって健康被害を受ける恐れがあります。



■吸い殻のポイ捨てはやめましょう

吸い殻のポイ捨ては、まちの美観・景観を損なうだけでなく、火災の原因にもなります。快適できれいなまちをつくるため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



■仮称「生駒市路上喫煙防止条例(案)」への意見を募集します

「生駒市まちをきれいにする条例」による取組によって、ポイ捨て防止に一定の効果が見られますが、吸い殻の散乱はいまだに見られます。また、歩きながらの喫煙による火傷の危険や受動喫煙による健康の被害も懸念されます。このような問題を未然に防止するための条例(案)を策定しましたので意見を募集します。

▶ 閲覧場所 生駒市の市政情報コーナーや主な公共施設

——市ホームページ「パブリックコメントのページ」でも見ることができます。

▶ **意見の提出方法** 意見を提出できる人や方法は、閲覧書類や市ホームページをご覧ください。意見がある場合は、8月3日(月)~9月2日(水)(必着)に提出してください。

▶ **その他** 意見の内容は、住所・名前などを除き公表する場合があります。なお、個別の回答は行いません。

お知らせ



生駒市病院事業推進委員会の委員を募集します

▼**対象** 市内に住む満18歳以上75歳未満(平成27年4月1日現在)で、原則として平日の21時以降や土曜・日曜日、祝日の会議に出席できる人

——国や地方公共団体の議員・常勤の職員、暴力団の構成員やこれに準ずる人、すでに本市で3つ以上の審議会・委員会などの附属機関の委員となっている人は応募できません。

▼会議の内容

会議に参加し「病院事業計画に定める事項、指定管理者との協定に関する事項、病院事業の運営状況の改善に関する事項」の調査・審議を行います。

▼募集人数

2人以内

▼任期

10月10日(土)～平成29年10月9日(祝)

▼会議の開催

1年に2回程度

▼謝礼

会議1回につき、5000円(交通費含む)

▼選考方法

小論文で選考後、合格者に面接(8月20日(木)を予定)を行い、決定します。

▼応募方法・問合せ

応募用紙に「市立病院の役割と課題」をテーマにした小論文

1200字以内、書式自由)を添えて、直接か郵送、メールで8月14日(金)17時(必着)までに病院建設課(〒630-0288、東新町8-38、hospital@city.ikoma.lg.jp)

市役所庁舎・駐車場が一部利用できないときがあります

市役所庁舎の耐震改修工事などを、平成28年9月末まで行います。そのため、庁舎内の施設や駐車場の一部が利用できない場合があります。また、

生駒山麓太鼓鼓手研修生募集(9月生)

▼**対象** どなたでも(未成年者は、保護者の同意が必要) — 9月に開催する説明会に参加してください。

▼**内容** 太鼓の鼓手研修生を募集します。練習は月3回程度、19時30分～20時30分にコミュニティセンターで行います。

▼**定員** 15人程度(抽選制)

▼**費用** 月3000円(別途バチ代約2000円などが必要)

▼**申込み・問合せ** ファックスかメールで住所、氏名、年齢、電話番号、ファックス番号、メールアドレス、保護者の氏名(未成年者だけ)を書いて、8月31日(必着)までに生駒商工会議所内・生駒山麓太鼓事務局まで(☎74-3515、☎74-9185、info@ikomacci.or.jp)

ふるさとミュージアムPRキャラの名前が決定!

ミュージアムのキャラクターの名前が、館内と市ホームページ上での投票で「いこまるちゃん」に決定しました。

生駒ふるさとミュージアムPRのために誕生した、茶釜と須恵器をモチーフにしたキャラクター「いこまるちゃん」をよろしく願います。

▼**問合せ** 生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)

デジタル化された「いこまるちゃん」



9月のし尿くみ取り予定表

▶**注意** これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。 環境事業課(内線356)



とき	1 班	2 班
1日(火)	傍示	秋津、東山町、小平尾町
2日(水)		小平尾町
3日(木)	庄田	萩の台、小瀬町
4日(金)		萩原町
5日(土)	庄田、大北	藤尾町、大門町
7日(月)		鬼取町
8日(火)	大北	菜畑町、西畑町
9日(水)		有里町
10日(木)	久保、宮方	壱分町
11日(金)		壱分町、西菜畑町
12日(土)	上町、鹿畑町	西菜畑町、中菜畑1丁目
14日(月)		東生駒月見町、東生駒、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目
15日(火)	北田原町	軽井沢町、新旭ヶ丘、西旭ヶ丘、緑ヶ丘
16日(水)		西旭ヶ丘、山崎町
17日(木)	北田原町、南田原町	山崎町、辻町
18日(金)		谷田町、辻町
19日(土)	南田原町	東新町、本町、谷田町、元町1丁目
23日(祝)		山崎新町、仲之町、元町2丁目
24日(月)	南田原町、松美台、新生駒台	北新町
25日(火)		
26日(水)	小明町、桜ヶ丘、俵口町	
28日(金)		
29日(土)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	
30日(日)		

会場内を照らす行燈



「高山竹あかり」川柳・協賛・ポランティアの募集

▼**申込み・問合せ** 「高山竹あかり」実行委員会事務局(高山竹林園内、〒630-0101、高山町3440、☎79-3344、☎79-9994、✉bamboo@city.ikoma.lg.jp)

▼**川柳の募集**
▼**テーマ** 「奇跡」「スマホ」「縁」

▼**応募上の注意**
◆応募作品は自作で未発表のものに限ります。

◆1人1テーマにつき1句、合計3句まで応募できます。

◆応募作品は返却しません。

◆投句は楷書ではっきりと、氏名にはふりがなを忘れずに書いてください。

▼**費用** 無料

▼**作品の展示** 行燈あんどんに書き入れ、竹あかり会場(高山竹林園)で、10月10日(土)・11日(日)

の17時30分〜20時に点灯します。

▼**申込み・問合せ** はがき、フ

▼**広告チラシの協賛広告募集**
▼**費用** 5000円(1口)

▼**申込み・問合せ** はがきか

▼**ポランティアを募集**
▼**とき・内容**
◆ろうそくの点灯・交換、その他の行事補助

①10月10日(土)13時〜20時30分(17時から点灯式)

②10月11日(日)17時〜20時30分(17時30分点灯)

◆お抹茶コーナー接待

③10月10日(土)15時〜17時

▼**ところ** 高山竹林園

▼**申込み・問合せ** はがき、フ

▼**申込み・問合せ** はがき、フ

(必着)までに同事務局「ポランティア」係

8月の「いこまち」は合併号
8月15日号はありません

広報「いこまち」は毎月1日・15日の月2回発行していますが、8月は合併号として今回だけ発行します。8月15日号はありません。

▼**問合せ** 秘書広報広聴課

▼**問合せ** 秘書広報広聴課

市営住宅の入居者を募集

▼**対象** 次の要件を全て満たす人

①現に同居するか同居しようとする親族(3か月以内に結婚する予定の場合を含む)がいる(60歳以上などは単身者の応募可)

②市内に住むか市内へ通勤し、かつ住宅に困窮している

③公営住宅法で定められた収入基準(基準月収額)が15万8000円以下である(身体障がい者、60歳以上、高等学校卒業までの人などのいる世帯は21万4000円以下)

④入居予定者か、現に同居するか同居しようとする親族が暴力団員でない

④入居予定者か、現に同居するか同居しようとする親族が暴力団員でない



生駒市広報番組
らぷりータウンいこま
生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき

8月1日〜14日の放送予定内容
<トピックス>
◆環境フェスティバル他
<いこま探検隊>
◆生駒山麓公園のレストランを調査
<勝手に5つ星★>
◆シェ・マユミ「リュネット」

8月15日〜31日の放送予定内容
<トピックス>
◆第14回いこまどんどこ祭り他
<いこま探検隊>
◆図書館司書の仕事を体験
<エキ前とりっぴ>
◆学研北生駒駅

視聴方法
KCNファミリーチャンネルで毎日10:00と22:00に放送、市ホームページからYouTubeで配信

☎秘書広報広聴課(内線222)

▼**募集する市営住宅** 緑ヶ丘住宅、3DK1戸(2階建て)。(抽選制)

▼**家賃** 収入に応じて決定します(2万7000円〜4万7000円の間)。

▼**申込み・問合せ** 営繕課にある申込書に必要事項を書いて、8月14日(金)までに直接、同課(内線534)

▼**日給** 7750円

▼**勤務内容** 各種ひろば事業や講座、育児相談などのサポート、各種電算入力作業とその他事務作業

▼**勤務時間** 8時30分〜17時15分(休憩12時〜13時)

▼**勤務場所** 生駒セイセイビル

▼**対象** 保育士か幼稚園教諭の資格があり、原則週5日勤務できる人(土曜・日曜日の出勤が年数回あります。また、半年ごとの採用・延長の可能性がります)

▼**子育て支援総合センターの臨時職員を募集**

▼**対象** 保育士か幼稚園教諭の資格があり、原則週5日勤務できる人(土曜・日曜日の出勤が年数回あります。また、半年ごとの採用・延長の可能性がります)

▼**申込み** 市販の履歴書に保育士か幼稚園教諭資格の証明書の写しを添えて、8月17日(月)(必着)までに郵送か直接、子育て支援総合センター(生駒セイセイビル内、〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73-5582)へ提出された履歴書は返却しません。

「年金情報流出」を 「実にした犯罪」に注意!

日本年金機構を名乗って口座番号を聞き出そうとしたり、「流出した個人情報削除してあげる」と持ちかけてきたりする犯罪が起きています。

自分の情報が流出しているかなど、心配な人は、左記の専用電話番号か近くの年金事務所に相談してください。

▼**問合せ** 日本年金機構専用
 通話窓口(☎0120・818・211、8時30分～21時、土曜・日曜日を含む。通話料無料)

就職応援フェア 「企業合同説明会」

▼**対象** おおむね35歳未満の一般求職者と平成28年3月大学卒業予定者

▼**とき・ところ** 8月26日(水) 11時～16時、奈良県文化会館(奈良市登大路町)

▼**内容** 県内の求人企業約40

奈良で就職



社参加予定。就活セミナーやキャリアカウンセリング、無料職業紹介書登録面談もできます(申込不要、費用無料)。

▼**問合せ** ならじョブカフェ
 (☎0742・20・2210)

市民課窓口の臨時受付

▼**とき・ところ** 8月23日(日) 8時30分～12時、市民課

▼**取扱業務** 住所の異動届、各種証明書の交付、住基カードの申請受付・交付、住基カードサービス利用登録申請

▼**必要品** 印鑑、本人確認書類

▼**問合せ** 市民課(内線307)

国民健康保険に加入している人に訪問健康相談を実施

▼**対象** 国民健康保険に加入している人で、昨年度訪問健康相談を受けた人と今年度市の委託業者の(株)全国訪問健康指導協会から案内が届いた人

▼**内容** 希望者に訪問の約束後、健康相談員が健康管理や、福祉制度の利用などの助言・相談を行います。

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 国保医療課国保係
 (内線782)

血液確保にご協力を

▼**献血できる人** 16歳以上69歳以下で、体重が男子45kg以上、女子40kg以上の人。65歳以上の献血は、60～64歳に献血経験がある人に限ります。

——献血できない人は、妊娠している人、授乳中の人、6か月以内に妊娠していた人、病気にかかっている人などです。

▼**とき・ところ** 8月31日(月) 9時30分～12時、13時～16時、市役所正面玄関前

▼**問合せ** 健康課(☎75・2255)

児童生徒健全育成に関する 標語・ポスターを募集

市地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会、生駒警察署少年補導員協会、市青少年指導委員会は、児童生徒の健全育成事業を進めるため、標語とポスターを募集します。

▼**対象** 市内に住む小学5年生～中学生、市内に住むか

市内へ通勤している人

▼**内容** 児童生徒の健全育成、非行防止に関するもので、明るい家庭・地域を表したものである(いずれも1人1点)

▼**規格** (いずれも1人1点)

◇標語：児童生徒は各学校で配布される用紙を使用。一般の人は自由

◇ポスター：四つ切り画用紙にパステルや水彩絵の具、ポスターカラーなどを使用(自作か、すでに啓発に使われている標語を必ず入れてください)

▼**応募方法**

◇市内の小・中学生：学校名、学年、組、氏名・ふりがなを書いて、9月2日(水)までに直接、通学している学校

◇それ以外の人：作品の裏に住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、9月3日(木)までに直接か郵送であすか野小学校(〒630010133、あすか野南2丁目5-1)か、教育指導課(〒630010288、東新町8-38)

▼**その他** 応募者全員に参加賞を、入賞者には記念品を贈ります。特選と入選作品の一部は、学校名か住所、学年、氏名を作品とともに掲示

するほか、広報「いこまち」で紹介されます。また、啓発物に掲載する場合があります。

▼**問合せ** 教育指導課(内線633)

第47回生駒「小さな親切」 作文コンクール

▼**対象** 市内に住むか市内へ通学する小学生～高校生

▼**内容** 小さな親切をして喜ばれたことや小さな親切を見て感動したことなど「小さな親切」をテーマとした作文(400字詰め原稿用紙3枚まで)を募集します。

——応募者全員に参加賞、入選者に表彰式での発表と表彰状、副賞を贈ります。

▼**提出方法** 原稿用紙に作文のタイトル、学校名、学年、氏名・ふりがな、住所を書いて、9月7日(月)(必着)までに、市内の小・中学校、高校に提出か、直接か郵送で南都銀行生駒支店「生駒小さな親切作文コンクール」係

(〒630010245、北新町11-3)

▼**問合せ** 「小さな親切」運動生駒支部の宮本さん(☎73・4665)

市民法律講座

▼とき・内容

- ◇9月12日(土)：消費者問題
- ◇10月10日(土)：相続・遺言
- ◇11月14日(土)：交通事故
- ◇12月12日(土)：労働問題
- ◇平成28年1月9日(土)：近隣トラブル
- ◇2月13日(土)：成年後見
- ◇3月12日(土)：建築に関する紛争

——時間はいずれも13時～15時です。

▼ところ

奈良弁護士会館

▼申込み・問合せ

はがきか

ファクスで希望講座(複数可)、住所、氏名、電話番号を書いて、奈良弁護士会(〒630-8237、奈良市中筋町22-1、☎0742-2222035、☎0742-23319)

高齢者・障がい者のための無料法律相談

▼対象 市内に住む高齢者、障がい者かその家族、福祉関係機関職員など

▼とき・ところ

8月13日(木)・27日(木)、9月10日(木)・24日(木)、13時30分～15時30分、福祉センター

福祉センター

▼内容 弁護士による法律相談(要予約、1人30分間)

▼申込み・問合せ

社会福祉協議会(☎75-0234、☎73-0533)

社会保険労務士無料相談会

▼とき・ところ 9月9日(水)、11月11日(水)、14時～17時、生駒商工会議所

▼内容 年金、雇用、労務に関する相談

▼定員

1日3件(申込順)

▼費用

無料

▼申込み・問合せ

開催日の1週間前までに電話で生駒商工会議所(☎74-3515)

マイナンバー制度説明会

▼対象 事業者の人

▼とき・ところ 9月3日(木)13時30分～15時、コミュニティセンター

▼内容 奈良税務署職員が事業者向けに概要から具体的取扱をわかりやすく解説します。

▼定員

90人(申込順)

▼費用

無料

▼申込み・問合せ

8月10日(月)から(土曜・日曜日と8月

13日(木)、14日(金)を除く)電話で生駒商工会議所(☎74-3515)

生駒市生涯学習施設の指定管理者を募集

指定管理期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年間)

▼内容 生駒市生涯学習施設の管理運営を効率的かつ効果的に行うため、指定管理者を募集します。

▼募集要項などの配布

8月3日(月)～9月3日(木)(閉庁日を除く)に生涯学習課で

▼申込み・問合せ

説明会に必ず参加のうえ、申請書類を8月31日(月)～9月3日(木)(必着)に直接か郵送で生涯学習課(内線644)

▼説明会

8月17日(月)10時から、たけまるホール(車は有料駐車場を利用してください)——説明会に参加する人は申込書(募集要項に添付)に必要事項を記入のうえ、8月11日(火)17時15分までに直接かファクス、メールで生涯学習課へ申し込んでください。

▼生駒市が紹介される9月の放送日

4日・18日

▼問合せ

秘書広報広聴課(内線222)

配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

「ゆっどキッ!」18時30分からは、県内各市の情報を紹介しています。

▼問合せ 秘書広報広聴課(内線204)

指定管理者募集対象施設

施設	所在地
対象施設(1) (6施設を一括して、候補者を募集)	たけまるホール 北新町9-28 鹿ノ台ふれあいホール 鹿ノ台南2丁目3-3 生駒市図書館 辻町238 南コミュニティセンターせせらぎ 小瀬町18 北コミュニティセンターISTAはばたき 上町1543 芸術会館美楽来 西松ヶ丘2-20
対象施設(2)	やまびこホール 藤尾町300

8月は電気使用安全月間

電気は使い方を誤れば大変危険です。電気を安全に使用しているか見直しましょう。

▼問合せ

(一財)関西電気保安協会(☎0742-321371)、奈良県電気工業組合(☎0742-334340)

「ゆっどキッ!」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日の夕方に放送している「ゆっどキッ!」。

市民功労表彰 おめでとーございます

芸術作品4点の寄附により生駒市の文化の振興に多大な貢献をされた功績を讃え、市民功労表彰を授与しました。

◆**甫田茂さん**

▼問合せ 秘書広報広聴課(内線204)

甫田茂さん



このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

困ったときは、ここに相談

このコーナーは偶数月の1日号に掲載します。相談は無料で、秘密は固く守られます。相談日、相談時間などは変更になる場合がありますので、事前に電話で確認のうえ利用してください。

相談	相談の内容	とき・ところ	予約	予約・問合せ
法律	弁護士による、法令知識により解決しなげなければならない問題の相談	毎週金曜日と第2・第4火曜日の13:00~16:10、市民相談室(市役所2階) 第2木曜日の13:00~16:00、市民相談室(市役所2階)	1週間前から	生活安全課(内線363)
行政	行政相談委員による、国、県、市などの行政に対する苦情や要望についての相談	第3木曜日の9:30~11:30 偶数月は南コミュニティセンターせせらぎ 奇数月は北コミュニティセンターISTAはばたき	-	生活安全課(内線363)
暴力	警察から派遣された相談員による、暴力団のいやがらせや暴力による被害などに関する相談	第1火曜日の9:00~12:00 市民相談室(市役所2階)	-	生活安全課(内線363)
人権	人権擁護委員による、人権の侵害、差別問題などに関する相談	9月15日(火)市民相談室(市役所2階)、10:00~15:00	1週間前から	人権施策課(内線312)
税務	税理士による、相続税、贈与税、遺産整理に関する相談	第3木曜日の13:00~16:00、課税課(市役所1階11番窓口)。2月は休み	月初めから当日15時まで	課税課(内線283)
消費生活	消費生活専門相談員による、訪問販売の契約トラブルやサービスなどの消費生活や多重債務に関する相談	月曜日~金曜日の9:00~16:30 消費生活センター(生駒セイセイビル1階)	-	消費生活センター(☎73-0550)
心配ごと	民生・児童委員による、日常生活上の心配ごとや悩みごとなどに関する相談	毎週木曜日の受付は13:00~16:00、社会福祉協議会(生駒セイセイビル4階)	-	社会福祉協議会(☎75-0234)
家庭児童(虐待)	家庭相談員による18歳未満の児童の性格、学校生活、家庭関係、心身障がい、非行などに関すること、家庭での心配ごと、児童虐待などの相談	月曜日~土曜日の9:00~17:00 子どもサポートセンターゆう	-	子どもサポートセンターゆう(☎73-1005)
子育て	家庭相談員による、子育てや子どもの発育に関しての相談、子育て情報の提供	月曜日~土曜日の9:00~17:00 子どもサポートセンターゆう	-	ゆう子育て相談ダイヤル(☎73-1003)
母子・父子・寡婦の貸付制度	奈良県母子・父子自立相談員による、貸付に関する相談	第1・第3水曜日の9:00~17:00 子ども課(市役所2階17番窓口)	-	子ども課(内線775)
健康	保健師による、生活習慣病などの健康に関するあらゆる相談	月曜日~金曜日の9:00~16:00 健康課(セラビーいこま2階)	-	健康課(☎75-2255)
栄養	栄養士による食生活や栄養に関する相談	第2・第4火曜日の13:00~15:00 健康課(セラビーいこま3階)	前日正午まで	健康課(☎75-2255)
教育青少年	教育相談員などによる、いじめや不登校、発達障がいなどの学校教育に関する相談や、青少年にかかわる悩みや問題に関する相談	月曜日~金曜日の9:00~16:30 教育相談室(教育支援施設(北新町)1階)(メールでの相談は随時 ☎sodan@ed.city.ikom a.nara.jp)	随時	教育相談室(☎74-5571)
女性	女性相談員による、女性が抱えている問題や悩みについての相談(夫婦、家族、対人関係など)	火曜日~土曜日の9:00~16:00 男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階)	面接は要予約	男女共同参画プラザ(☎73-0556)
女性	女性弁護士による、女性のための法律相談(面接)	毎月第3水曜日の13:00~16:00 男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階)	1週間前から	
子育て女性就職相談	専門の相談員による就職相談・仕事と子育ての両立に役立つ情報提供	毎月第3水曜日の9:00~12:00 コミュニティセンター(生駒セイセイビル2階)	要予約	県子育て女性就職相談窓口(☎0742-24-1150)
市民公益活動(ボランティアなど)	ららポートのコーディネーターによる、市民公益活動(ボランティアなど)に関する相談、登録団体などの情報提供	月曜日~土曜日の9:00~17:00 市民活動推進センターららポート	-	市民活動推進センターららポート(☎75-6000)
職業	職業相談員による、職業の紹介、雇用・労働に関する相談。コンピュータによる求人情報の検索もできます。	月曜日~金曜日の8:30~17:00 生駒市ふるさとハローワーク(生駒セイセイビル4階)	-	生駒市ふるさとハローワーク(☎73-1105)
福祉関係の職業	奈良県福祉人材センターの職員による資格取得や求人情報などの就業相談	第2・第4火曜日の13:00~15:00、介護保険課窓口	-	介護保険課(内線485)
障がい者の職業	なら西和障害者就業・生活支援センターライクの職員による、障がいのある人の就労や働くことに関する相談	第4金曜日の9:00~12:00 コミュニティセンター(生駒セイセイビル2階)	随時	なら西和障害者就業・生活支援センターライク(☎0743-85-7702)
住宅(耐震・リフォーム)	建築士による、住宅の耐震やリフォームに関する相談	毎月第3木曜日の13:00~16:00、303会議室(市役所3階)	3日前までに	建築課(内線594)
空き家	NPO法人空き家コンシェルジュによる空き家の維持管理・利活用の相談	奇数月第2水曜日13:00~16:00、市役所会議室	5日前までに	建築課(内線597)
景観まちづくり	建築物などの色彩やデザイン、景観形成のための取組に関する相談	毎月1回(不定期) 市役所会議室	随時	みどり景観課(内線574)
若者自立	若者サポートステーションの相談員による、ニート・引きこもり・不登校や就職に関する相談	土曜日(不定期)の10:00~17:00、コミュニティセンター(詳しくは、市ホームページ)	要予約	生涯学習課(内線647)

街人 探訪

17

ひらひら農園

はじめ
平沢 大さん、純子さん



「この畑に小さなイタリアやフランス、インドを創りたい」と話すのは、昨年10月から高山町で農業を営む平沢さん夫妻。少量多品種生産で約60種類の野菜を栽培し、奈良や京都のレストランに採れたてを配達している。

畑を訪れるシェフに、「食べてみて」と、手際よく野菜を差し出す。品質への自信から、まずは味を知ってもらおうのが営業スタイル。「今日もレストランのかたが見学にいらっしやるんです」と笑う。開業から1

年足らずで、20店弱のレストランをお客さんに持つ人気農園。視察に訪れるシェフは後を絶たない。

一番のこだわりは、化学肥料を使わない有機栽培。徹底した防虫管理と有機肥料で、安全でおいしい野菜を栽培する。看板商品は12種類あるレタス。「全て味や食感が違うので、いろんなメニューに使えるんです」と胸を張る。

「今年は、需要予測が難しく売りが多かった。統計をとっているから、生産量を調整していきたい」

こだわりの有機栽培で 約60種類の野菜を

ピザリアニューエイジで販売している他、青空市場などのイベントに出品することも。大さん(39歳)、純子さん(34歳)。高山町在住。



フェイスブックページ
はこちら



と経営者としての顔を見せる大さん。ベテランの風格が漂うが、美容師や民間企業での勤務経験があり、3年前から農業を始めた異色の経歴の持ち主。「お陽さんの下で畑をやったかったです。たくさんの人に支えられて今がある。運が良かった」と謙虚に話す。

県外の候補地もある中でこの地を選んだのも人とのつながりから。「昔からの知り合いに、畑や資材を貸してもらったんです。アドバイスもくれて本当にありがたい」。通りかかった農家の人にとこやかにあいさつする姿に、人柄の良さがにじみ出る。

開業とほぼ同時期に結婚した新婚の2人。群馬県や奈良県と同じ農家で修行した縁で結ばれた。

「99.99%野菜のことしか考えていない人」と純子さんが言えば、大さんは「しゃきしゃきとよく働く」と認め合う2人。「どっちが休んでも、やっていけない」と信頼する。夢は、修行先の農家のような家族経営。「子どももおばあちゃんもみんな農業するんです。なんかいいですよ。ホームドラマの家族みたいで」



奈良時代の僧「行基」や、行基を慕った鎌倉時代の僧「忍性」が眠る竹林寺で蓮が咲きました。6～7月の午前中が見頃だそうで、本堂の前に並べられた鉢に、日替わりで淡い色の花が少しずつ咲いていきます。育てているのは、同寺に心を寄せる人たち。睡蓮も植えられており、訪れる人の目を楽しませていました。

行基の墓所を淡く彩る蓮の花

7月5日(日)

竹林寺



往馬蕎麦打ち会のボランティアの皆さんによる、男性手打ちそば教室が開かれました。この日は、そば粉が8割の二八そばに挑戦。10分程度かかる最難関の工程「水回し」も、何とかクリア。初めて手打ちそばに挑戦した島本さんは「思ったよりおいしくできました。家でもやってみたいです」と話していました。

目指せ！そば打ち名人

6月26日(金)

福祉センター



高山茶釜生産協同組合の皆さんを招き、茶釜制作の最終工程「糸通し」を1年生32人が体験しました。細く削り上がった茶釜の穂に1本ずつ糸をかける細かな作業。「目がチカチカする」と悪戦苦闘しながらオリジナルの茶釜を完成させました。井上直哉さんは「作った茶釜で抹茶を点ててみます」と意気込んでいました。

世界に1本だけのオリジナル茶釜

7月7日(火)

生駒北中学校



40以上のブースが並んだ「いこま環境フェスティバル」。約4,500人が訪れ、エコな催しを楽しみました。不用なおもちゃを持ち寄り、ポイントに応じたおもちゃと交換できる「かえっこバザール」では、次々に並べられるおもちゃを前に大はしゃぎの子どもたち。どれにするか真剣な眼差しで選んでいました。

エコなイベント盛りだくさん

6月27日(土)

北コミュニティセンター
I・S・T・A(はばたき)



小中一貫校開校に向け、新しい校舎に生まれ変わる生駒北中学校。取り壊し前にお別れ式が行われました。校歌斉唱などの全体会の後は、各クラスでお別れ会。フルーツバスケットなどのゲームをしながら、最後の時を胸に刻みました。黒板には「今までありがとう」とたくさんの感謝の気持ちがつづられていました。

ありがとう。70年の時を刻んだ校舎

7月17日(金)

生駒北中学校



8月1日(土)開催の「いこまどんどこまつり」に向けて、和太鼓を練習する「たつた組」の皆さん。太鼓初心者の7人の子どもたちとそのお母さんたちが参加しています。曲の流れに合わせて振付を変えながら打ち鳴らす姿は迫力満点。当日は、みんなで力いっぱい大きな太鼓を演奏します。

どんどこまつりに向けてがんばるぞ

7月3日(金)

コミュニティセンター

安心して子どもを遊ばせられるまち

レイノルズさんファミリー

子どもを自然の中でのびのびと遊ばせたくて、出産を機に大阪から地元の生駒へ引っ越してきました。山、川、花など自然いっぱいの生駒が好きなんです。治安もいいので、子どもたちが外で遊んでも安心です。夫は四季折々の表情を魅せる生駒山がお気に入り。出産前は、2人でよくハイキングに行きました。歩いて感じる生駒山もまた違った良さがあるんですよ。子どもが大きくなって、家族みんなでハイキングに行く日が楽しみです。

◆家族構成 ガーさん、あいさん、珠理亜ちゃん、理輝くん



レイノルズさんのおすすめSPOT

📍 ラッキーガーデン
(羊エリア)

自然の中で羊と触れ合いながら、本格スリランカ料理が味わえます。


GOURMET

今月の美食

旬の野菜をふんだんに使った レトロな自然菜食カフェ

生駒山の中腹に建つ、ちょうちんが目印の一軒。宝山寺の宿坊を改装した店内は、全室個室で、部屋によって異なる内装も楽しみの一つだ。お肉を使わないランチは、西畑で育った店主こだわりの旬の野菜で彩られる。数種類の小鉢は、季節にあわせてメニューが変わり、冬はシチューも楽しめる。リニューアルしたばかりのテラス席は、市内が一望できる他、夏はどどこまつりや大和郡山、木津川の花火も見ることができる特等席。生駒山の風を感じながら、地元の野菜を味わってみてはいかが。



♥ オーナーの中川さんのおすすめは…



「宝山寺味噌たつた揚げと三分つき
玄米と黒米のちらし寿司ランチ」
1,950円(税込、要予約)



メニューは季節によって異なります



ナイヤビンギ

☎73-0805 ㊦門前町12-9
◎12:00~21:00 困火曜日(祝日
の場合は翌水曜) ㊦あり

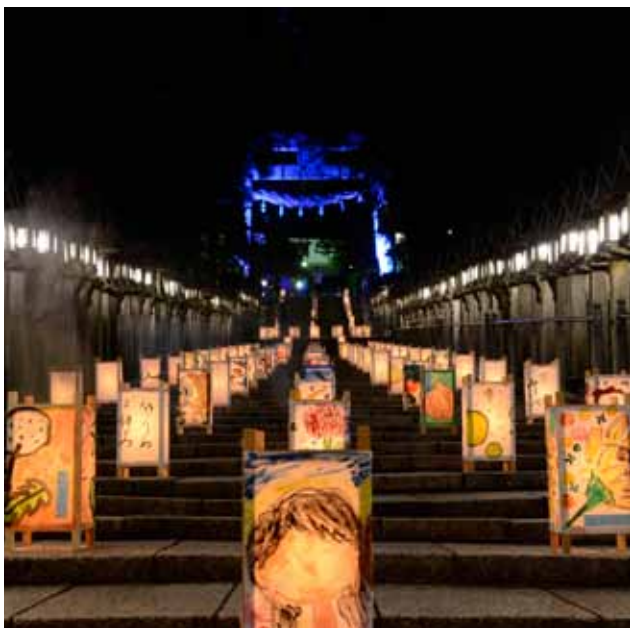


まちの景観百科事典

知ればもっと好きになる。
景観の視点でまちを観よう。

vol.5

特別な日の装い



▲市民の皆さんが応募した文字や絵が描かれた灯籠が並び、幻想的な雰囲気を漂わせます。
◀蝋燭の灯りが境内の足元を明るく照らします。
(写真は昨年の様子)

夜の闇に浮かび上がる色とりどりの屋台の化粧幕。軽快に流れるお囃子の太鼓や笛の音。どこからともなく漂う、おいしそうな匂い。

夏祭りに心躍る人も多いのではないのでしょうか。普段何気なく通り過ぎる参道が、夏祭りという特別な「ハレの日」には、まるで別の場所のように感じられ、心がワクワクする。これもまちの景観です。

日本には、四季を彩るようにさまざまな行事があります。お彼岸は春と秋の2回あり、秋のお彼岸は秋分の日を挟んだ前後3日の計7日間とされています。生駒では9月23日の秋分の日、宝山寺の境内や参道で「生駒聖天お彼岸万燈会」が営まれます。

夜陰に浮かぶ灯籠と行燈の灯りは、まるで異世界に来たかのように幻想的。たくさんの人の思いが込められた灯りに照らされながら、静かに手を合わせてみる。そんなひと時を過ごすのも景観をつくる行動の1つかもしれません。

圃みどり景観課 (☎0743-74-1111、内線575)


RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
9月3日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(木)	ディアーズコープ いこま
17日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00~13:00(持ち込みはできるだけ12:30まで)です。
- ごみは各自で持ち帰ってください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

圃環境事業課(内線354)


BABY&KIDS

9月の子育て相談日

相談名	対象	とき	内容	費用
6か月児離乳食相談	平成27年3月に生まれた乳児	1日(火)	育児・栄養相談	無料
10か月児すくすく子育て相談	平成26年11月に生まれた乳児	28日(月)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	
2歳6か月児歯科・子育て相談	平成25年3月に生まれた幼児	15日(火)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成24年9月に生まれた幼児	17日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラビーいこまで行います。
- ★受付時間は9:30~10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談にはバスタオル、2歳6か月児歯科・子育て相談には、事前に郵送したアンケートが別途必要です)。

圃健康課(☎75-2255)



読者のあのね

読者の声を伝えるコーナーです。市政アンケートシステム「たけモニ」で、本紙への感想や身近な出来事などの声をお寄せください。

図書館広報広聴課(内線223)

6月15日号への感想

特集「森のチカラ」

- ★森を通して人もつながる様子が、読んでいて伝わりました。あたたかい気持ちになれる記事で、こんなことが近くで行われているかと思うと、さらにはっこりします。(20歳代、女性)
- ★市民も参加して緑を存続させていくことを興味深く拝見しました。実際に生活している人々の意見があつての市だと思つたので、とても良い取組だと感じました。(40歳代、女性)
- ★まさかあそこがこんな風に！と感激しながら読みました。森と人が交流している姿が素晴らしいですね。(40歳代、女性)
- ★こんな素敵な森が作られていたとは全く知りませんでした。皆さんの思いが込められた手作りの森。地域の財産ですね。(50歳代、女性)

歳代、女性)

★地域の人の力というのはすごいなと思いました。また、このような自然の不思議を発見できる場所があるのは、地域の人々にとつて幸せなことだと思えます。(60歳代、女性)

☑賛同の意見がたくさん寄せられました。この森は、私有林を市が借り上げ、必要最小限の整備をしたもので、駐車場やトイレがありません。今回は、森の紹介ではなく、森づくりを通じた活動から、地域への関わり方を考えてもらうために特集を組みました。地図を掲載しなかったのは、そのためです。ご理解をお願いします。なお、広報紙発行直後の活動日は、過去最高の参加人数だったそうです。

特集以外の記事

- ★山麓公園レストランのリニューアルオープンの記事が、見やすかった。(20歳代、女性)
- ★サマーキャンプなど、子ども対象のアウトドアイベントが目白押しで、生駒で子育てできて本当に良かったと思いました。(40歳代、女性)
- ★「生水だより」。55年ほど前に東大阪から引越してきたとき、

生駒市の水の旨さに驚きました。安くて旨い生駒の水を今後もたいせつにしたいものです。

(70歳代、男性)

★6月1日号は、あまりにも低下した質・レベル。悪い意味で「昔のお役所広報」みたいでした。(70歳代、男性)

☑本市の広報紙は市の情報だけでなく、市民団体の情報が多いこともあり、毎月1日号はお知らせ記事だけを掲載する「お知らせ版」広報を発行しています。特集や連載コーナーは15日号・合併号に掲載しますので、ご理解をお願いします。

日常の出来事

★桜ヶ丘小学校のトイレの手洗いが、夏の改修工事でセンター式になるらしいです。これも感染拡大を防げそうです。(30歳代、女性)

★愛用している食器は、生駒のかぎぐるまで製作されているものです。生駒の土を捏ねて作られていて、白くてシンプルなデザインで、使いやすいです。(40歳代、女性)

☑この食器は、吉分町のかぎぐるまで、アコールいこまもやい館1階「おーくる」(谷田町)で取り扱っています。

次号9月15日号
アンケートに答えて
図書カードをもらおう!

9月18日頃にメールで送る読者アンケート(「いこまち9月15日号」の発行日までに「たけモニ」に登録した人が対象)に答えると、抽選で10人に500円分の図書カードが当たります(当選者には当選メールが届きます)。

▶対象 満18歳以上の市内に住むか市内へ通勤・通学する人

▶パソコンから 市ホームページの秘書広報広聴課のページから登録

▶携帯電話は右のQRコードから



スマホでサクッと回答!



編集後記

保護者や栄養教諭など、多くの人が給食を支えていることを知りました。120年も給食が続くのは、こうした人たちが子どもの成長を願い、真心を込めて給食を作り続けてきたから。私も見習って、いつもより心を込めて、家族に食事を作ってみます。(村田)

給食特集のミニ知識「先割れスプーン」。新潟のメーカーのかたに連絡すると偶然関西に用事があるとのことで、今回お話を聞きました。先割れスプーンの危険性を聞くと、今まで事故は一件もないとのこと。模造品も出たそうですが、さすが本家でした。(古田)

「いこま環境フェスティバル」を取材していると、6月に開催した「生駒山スカイウォーク」で撮影させてもらったかたと遭遇。思わず声をかけると、私のことを覚えていてくださって、とても感激してしまいました。人との出会いに日々感謝です。(伊田)

ひらひら農園さん。取材中にいただいたミニトマトは、果物のような甘さで絶品でした。家庭向けには販売していませんが、「旬の駅ならやま」で買えることも。現在はハウスを増設中で、プチヴェールなども栽培するそうです。今後も楽しみです。(金丸)

市民PRチーム「いこまち宣伝部」の活動が始まりました。18歳～49歳の25人の皆さんが、1分間CMや市公式フェイスブック「まんてんいこま」で生駒の魅力を発信します。宣伝部員が取材に訪れたときは、ご協力どうぞよろしくをお願いします。(大垣)

いこまち

広報いこまち9月15日号の特集のテーマは

「子育て」

9月下旬に拡大リニューアルするみっきランドや子育て支援事業の紹介、子育て真っ最中のママの声を聞き、生駒の子育ての現状を特集します。

☎ 秘書広報広聴課(内線226)

消費生活 暮らしのQ&A

「^と樋掃除を1,000円でします」という話を信用してよいか

Q 「樋が詰まっていますね。今なら1,000円で樋掃除をしますよ」と工業者が近所を訪問している。確かに樋はよく詰まるので、私も頼もうかと思うが、この話を信用してよいのだろうか。(70歳代、女性)

A 安価な「樋掃除」の提供は、工業者が屋根に上るきっかけ作りのためです。「瓦が割れている。このままにしておくで大変なことになる」などと言って不安をあおり、屋根修理の工事契約を結ばせます。無料点検や安価なサービスで親切を装って近づき、結果的に高額な工事契約を結ばせる「点検商法」という悪質な手口の一つです。このような点検商法から身を守るには、

- ① 知らない業者を安易に家の中に入れてないようにしましょう。
- ② 万が一屋根工事の契約をしても、訪問販売の場合は、8日以内ならクーリングオフができます。

また、必要な工事の場合でも必ず複数の業者から工事費用の見積もりをとるなど、時間をかけて十分に検討することがたいせつです。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ

月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)、土曜日は(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(☎06-4790-8110、10:00～16:00)、日曜日は(社)全国消費生活相談員協会(☎06-6203-7650、10:00～12:00、13:00～16:00)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員が手伝います。
▶ 第1火曜日… 図書会館 ▶ 第2火曜日… 北コミュニティセンターイスタ
はばたき ▶ 第3火曜日… 南コミュニティセンターせせらぎ
—— いずれも時間は10:00～16:00で、申し込み不要です。

PHOTO

あの日あの時

50年前の旭橋

-昭和30年代中頃-
写真提供: Yさん(山崎新町)



生駒小学校の通学路にある旭橋。東旭ヶ丘方面から西に見たところに、生駒山の稜線も写っています。登校中、通りがかりの写真愛好家に撮ってもらったようです。

懐かしい生駒の写真を募集しています。
☎ 秘書広報広聴課(内線222)